（明治卅八年十月二十五日第三種郵便物認可）

夕刊
滿洲日報
四月二日
發行所 大連市東公園町廿一番地 株式會社滿洲日報社

回訓ロンドンに到着し わが全權異常に緊張
英米との交渉再開につき協議
沈痛悲壯の海軍委員

若槻主席全權

松平全權

財部全權

永井全權

左近司主席專門委員　山本專門委員　佐藤事務總長

【ロンドン一日發電】二週間待たれた日米交渉に關する回訓が一日正午少し過ぐるころから順次東京より到着し始めるや全權部內は俄に鳴りを鎭めてその結果如何と今更に異常の緊張振りを示したが中にも日米交渉當面の折衝係たる松平全權は佐藤事務總長と共に午餐もそこ／＼に全權事務所に引返し暗號電報の飜譯が出來上る毎に讀み合せを行ひ午後三時に至り飜譯文の一部が纏まるや松平全權はその部分だけを携へ慌しくグロヴナー、ハウスに若槻全權を訪ひこれを示し、次いで同じく朝來同ホテルの一室にとぢ籠つて沈思默考してゐた財部全權を訪ねて回訓到着の旨を告げた後再び事務所に歸つて飜譯を督勵し五時過ぎ全部完成するや佐藤公使帶同午後六時再び若槻全權を訪ひ主席專門委員左近司中將立會の上訓令全文を報告した、その內容は極秘に附されてゐるが頗る長文で日本文の外に交渉の參考用として全部英文にも飜譯されて居る、之に接した時松平全權、佐藤事務總長、山川、川崎各顧問の面上には遉にこれで先づ／＼と云ふ氣色が浮んだ、之に反し海軍委員側はいづれも悲壯沈痛の面持ち蔽ふべくもなく若槻全權は午後十時より自室において全權會議を開き英米との交渉再開の時期及び方法等につき協議し他方海軍側でも午後八時半より左近司中將、山本少將以下委員參集鳩首凝議するところがあつた、なほ左近司中將は若槻全權に對し訓令に基き英、米側に回答を發するに先立ち必らず專門委員より一應意見を聽取されたき旨特に注意を喚起した由である

英米と交渉を再開

【ロンドン一日發電】日米交渉に關する日本政府よりの回訓電報は一日正午過ぎから順次わが全權の手許につき目下全權事務所において飜譯を急いでゐるが、終り次第直ちに全權會議を開き協議の上若槻全權よりアメリカ側へ交渉再開を申込み引續きイギリス側とも交渉を開始する事となる筈

海軍委員決意陳述

【ロンドン一日發電】愈々回訓到着の運びとなつたわが全權團は今朝來緊張を加へたが午前十一時半安保顧問は左近司中將以下專門委員を帶同し若槻、財部、松平、永井四全權會合の席に訪ね回訓案に關聯し海軍側の意見並びに將來に對する決意等を一時間半に亘り詳細陳述した

七割要求は一方的
米非公式に意義を訊す

【ロンドン一日發電】一日夕刻全權團が入手した本國政府よりの回訓內容大綱左の如し

一、本條約は一九三六年以後における大型巡洋艦に對する日本の對米七割要求の權利を阻碍するものにあらず

二、條約期間中日本は潜水艦五萬二千噸の範圍內において代艦建造の自由を有する事

三、アメリカの大型巡洋艦建造は一九三三、四、五年において起工し條約期間中はこれを使用に供せざる事

四、補助艦に關する本協定と共に主力艦に關する協定を完成すること

右四項を固執するものでアメリカ側では一月朝既に右內容を示す電報に接し直ちに書記官をして非公式に日本側某全權を訪問せしめ第一項の意義につき訊す處ありアメリカとしては一九三六年以後において日本に七割を許すと云ふ意味のものにあらず全然一方的聲明たるに止まる旨を明かにして引取つた

國防力低下の補充
航空隊の增設・特務艦建造等
山梨次官閣議に要求

【東京二日發電】一日の閣議において山梨海軍次官から提議した國防充實費の增額は外務案が採用された以上海軍としては是非とも政府の承認を得ねばならぬと主張し來年度豫算案編成に當つては早速國防に關する實力の充實と內容の改善費の計上を目論でゐる、その主なる費目として差當り海軍側にて要求してゐるものは大體左の費目である

一、航空隊の增設（二十隊編成を目標として現在の十八隊半を增加すること

一、特務艦（制限外艦艇）の建造

一、砲壘の整備充實

一、艦船維持費並びに艦船修理費の增額

右の內航空隊の增設、特務艦の建造、砲壘の整備充實はいづれも潜水艦の保有量低下に依つて生ずる國防力の缺陷を幾分なりとも補はんとするものであり、その他も國防力低下補充の一手段に過ぎぬと

軍縮回訓案 裁決せる理由
首相と記者の回答

【東京二日發電】世界平和への貢獻と國民負擔輕減の二大方針から軍令部その他の反對裡に回訓を決定した濱口首相は一日午後記者團との會見において左の如く應答した

問 回訓決定迄には海軍側その他に相當反對があつた樣ですが

首相 問題は重大であるから決定迄には色々問題の起るは當然である

問 今回の回訓通り協定成立の見込みか

首相 それは判らぬその儘協定成立出來るものでもあるまい

問 閣議において決定しても軍部は根本的に反對ではないか

首相 廟議で決定した以上海軍側でも問題の起るものでもあるまいと思ふ

問 軍令部が回訓に同意せぬとも政府は何等差支へなきものなりや

首相 軍令部に於て同意せぬといふ事は認めぬ

問 回訓反對は必らずしも軍令部のみでなく特別議會は相當問題視されてゐます

首相 人各々意見は持つてゐるから議會においても問題となるかも知れぬ

問 首相はこの回訓に依つてロンドン會議は成立するものとの確信あるや

首相 斯かる事を言ふは少し早いかも知れぬが會議の成立は疑ひなしとの氣持は持つてゐる

問 軍部の反對裡に案を決定されたる趣旨につき伺ひ度い

首相 それは案の內容に亘るから今は言へぬ、只首相としては一方に偏して物を判斷すると云ふ譯に行かぬ、今回の回訓は國防外交、財政經濟凡ゆる方面の事象より判斷裁決したものである

軍部の所見 上奏

【東京二日發電】軍縮回訓につき加藤軍令部長は一日午前十時二十分參內天皇陛下に拜謁軍部としての所見を上奏する處あり同五十五分退下した

保有量確定の後 引責辭任か
加藤軍令部長の意中

【東京二日發電】二日朝加藤軍令部長が帷幄上奏をなしたにつき仄聞するに右は軍令部としては今回のアメリカ案なるものを骨子とする兵力量には絕對同意し得ぬがまだ之が確定的に決したものでないが故に此際輕擧することなく今後の事態の推移を靜觀すると共に帝國の國防を危機に陥らざらしむるやう最善の努力をなす旨を天聽に達したもの丶如くである、依つて加藤軍令部長は此際軍縮政爭の渦中に引入らる丶を避け軍縮會議が終り確定的に帝國の保有量が決定した場合初めて「七割を缺く保有量にては自から國防の責を完了し得ぬ」を理由とし引責するもの丶如く右は軍縮條約批准と同時となるものと見られる、なほ末次次長は東郷元帥、岡田參議官を、山梨次官は濱口首相を訪問し軍令部長上奏の旨を詳細報告した

軍部は飽迄反對
國防の重責上全幅の努力
加藤軍令部長語る

【東京二日發電】只今上奏したが帷幄上奏と云ふことは今回に限つたことではないので統帥事項に關しては御都合を伺ひ屢次致してゐる、但し上奏した次第は申兼ねる、之は天機として絕對に出來ないことである、今回の回訓に對しては海軍は決して輕擧することなく事態の推移に對應善處することを確信してゐる、但し國防用兵の責任を有する軍令部の所信として米國案なるものを骨子とする兵力量には同意出來ぬことは毫も變りはない、之は今日まで軍令部の執つた態度方針で御承知の通りである、故に今日の場合及び今後の推移に對しては軍令部はその職責と以上の所信とを以て國防を危地に導かざるやう全幅の努力を拂ふ覺悟である

日英米の保有噸數
三國協定の基礎數字

合計

日本	三六六、三五〇
イギリス	五四一、〇〇〇
アメリカ	五二五、五〇〇

【ロンドン一日發電】日英米三國協定の基礎として當地で明かにされてゐる三國各自の保有量數字は左の如くである（單位噸）

八吋大型巡洋艦

米國	一八〇、〇〇〇
英國	一五〇、〇〇〇
日本	一〇八、四〇〇

六吋輕巡洋艦

米國	一四三、五〇〇
英國	一八九、〇〇〇
日本	一〇〇、四五〇

驅逐艦

米國	一五〇、〇〇〇
英國	一五〇、〇〇〇
日本	一〇五、五〇〇

潜水艦
日英米三國共五二、〇〇〇

走馬燈
荻川

偶感（其二）

印度の話をちよと支那に移すが世界の時勢に乘つて、被侵略者が、侵略されしものを恢復せんとするは自然で、此自然を道具に使つたのが、支那の國民黨である、該國民黨は、自己の企圖する革命を成就せんと、一生懸命にあせれども、相手の軍閥、官僚は容易に倒れぬ、その倒れざる主なる源因は、それを列強が支持するからとあつて、こゝに列強と、軍閥並に官僚とを離間せんとして、其標語に國權恢復の四字を選んだ

◇

國民黨の曰く、支那の軍閥並に官僚は、昔も今も絕えず列強と結託して、國權を他國に售る、之を倒さねば支那は傷はれぬと時勢が時勢である、此叫唱は遂に成功して、列強と軍閥並に官僚との間は割れた、割れたのみか、之が列強をして國民黨に接近せしむるの動機となつて、國民黨が北伐に勝つて、政府を南京に建つるや、列強が競ふてそれに赴くの觀を呈し、こゝに支那に於ける軍閥、官僚政治の終焉を告げたるもの丶如し。

◇

さあこうなつて見ると國民黨は恐らく所期以上の收穫を得たと驚いたに違はぬが、是が時勢である、そうして既に此收穫の確信を掴んだらうへからは、もう標的は軍閥並びに官僚でない、一步を進めて、威信を民衆間に樹てんが爲め、列強相手に國權恢復を爭ひたくなる、現在に於ける南京國民政府の遣り口が乃ちそれで、是も時勢とあつて、列強もあながち默々を控ねぬ、素々侵略したものそれをどんなにして還附しようかぐらゐを考へることになつた。

◇

そこで支那を戒めたきは、此際に方つて圖に乘るなと云ふことで、抑も支那が列強に國權を奪はれた罪過の一部は、歷史を見よ、それを支那自身に於ても負はねばならぬ點がある、況んや治外法權撤去の障碍たる彼の租界如き、支那國事犯人の逃避場所となつて、國民黨の政治生命は、これでどれだけ救はれたかも知れない、亦關稅自主獲得の障壁たる彼の管關とて、此制度なかりせば、支那は現在破產に瀕し居つたかも知れない、それで國權恢復を叫唱するにも、先づ此等に考一考を費すべし。

西北軍掩護の下に 山西軍濟南へ進擊
愈よ兩軍の戰機迫る

【上海一日發電】傅作義氏の率ゆる山西軍二個師は三十一日夜德州の南平原より濟南へ向け追擊を開始し、同時に開封に入つた西北軍も直ちに蘭封へ向け進擊を開始し側面より山西軍の濟南攻擊を援助せんとしつゝあり南京總司令部に宛て「濟南危ふし至急援軍派遣を乞ふ」との電報を寄せた、何應欽朱培德氏等要人は午後一時より重要會議を開き杭州に在る蔣介石氏に歸京督促電を發した、濟南及徐州を中心に決戰の期日睫に迫つた

獨新首相聲明

【ベルリン一日發電】ドイツ新內閣首相ブリューニング氏は本日聲明書を發し新內閣は外交に於て前內閣の政策を蹈襲するが特に內政問題に努力を集中し稅制改革並びに農村救濟に對し速やかに適當の處置を執る方針なる旨を發表した

陸軍辭令【東京二日發電】

關東軍司令部附 工兵少佐 尾崎知暢
補電信第一聯隊附

閻氏の討蔣通電
同時に總攻擊準備命令

【北平二日發電】閻錫山氏は陸海空軍總司令就任に當り左の如き討蔣通電を發した

曩に蔣介石の獨裁專制を責め下野せしめてその反省を促さんとせるも得ず却つて蔣介石は武力を以て余に迫れり依つて軍民多數遂に陸海空軍を組織して斷然これを討伐せんことを要請す、茲に今總司令に就任し各軍を統率し兵を中原に出して黨國を救はんとす今や黨國を挾んで威を張る全國人民起つてこれを討伐すべし、錫山全力を盡してこれに赴かん

閻錫山氏は右討蔣通電を發すると同時に全軍に對し總攻擊準備命令を發した、閻錫山氏自身も今明日中に石家莊に出馬するであらう

閻軍十軍團編成
總司令部は石家莊に

【北京特電二日發】閻錫山氏は蔣介石討伐の通電を發したが、今回全軍を十軍團に編成し各師長を軍長に各旅長を師長に進級せしめ堂々陣容を整へた各軍長及び各師長の顔ぶれは左の通りである（太原總司令部發表）

第一軍長 孫楚
師長 孟憲吉、陶振武、馬延守
第二軍長 楊效歐
師長 周萬順、周思誠
第三軍長 王靖國
師長 田樹梅、王廷瑛、李生達
第四軍長 李服膺
師長 陳長捷、段樹華
第五軍長 楊耀芳
師長 安錫嘏、染珍、賈學明
第六軍長 閻福安
師長 溫玉如
第七軍長
師長 魯英麟、劉汎貴、郭宗汾
第八軍長 張會詔
師長 周厚健、于鎮河
第九軍長 馮鵬翥
師長 高鴻文、楚溪春、黃光華
第十軍長 傅作義
師長 葉啓傑、白濡清、陳炳謙

尚閻氏は一日陸海空軍總司令に就任したがその總司令部は當分石家莊に置き武漢を平定後北平に移す意嚮であると

市議補選 準備着手
期日は九月中旬

大連市會議員五名の補缺選擧は既報の通り選擧名簿作成の關係もあり九月十五日（四月十九日は誤り）施行に內定したが、市當局は取敢ず係主任に加納書記、補佐に須田書記を當て臨時傭人も四名程採用する事に手順を決め準備を急いでゐるが果して何人が立候補するか市中は早くもその噂で持ち切つてゐる

關東廳二次異動
特別議會直後に發表

【東京特電二日發】太田長官辭任後特別議會迄に大連民政署長の後任を中心に九定異動を行ふ筈であつた關東廳首腦部の更迭は後任者の選定遲れ又特別議會に重要なる追加豫算提出等ありて延期となり民政署長及び未だ補充なき殖產課長の後任等も其儘になつてゐるが總ては特別議會後に異動を行ふ筈である、而して太田長官は今回の上京に當り暫に蒔定異動に次で行ふ筈であつた第二次異動案を引くるめて政府當局と懇談し其人選を行ふ筈で多分議會直後に發表さる丶模樣である

大觀小觀

回訓はロンドンに到着した。全權らは悉く緊張した。

◇

これから、二週間、中絕同樣であつた交渉を再開するに方り、わが全權はいかなる態度にて當らんか。

◇

吾人は、政府の懦軍決議を嘉みすると共に、若槻全權らの努力善處を切望する。

◇

洞ヶ峠の閻錫山氏、いよ／＼討蔣通電を發す。既定の事實、今さら驚くべきほどのものではないが支那の軍閥抗爭にも困つたもの。

◇

蔣介石氏とても、今さら軍用金調達に田舍巡りも相成らずとあつて歸京。

◇

あすは四月三日、神武天皇祭、それに軍艦の來港、いよ／＼春。

天氣豫報

三日（西の風）晴時々曇

各地の溫度

	十一時	昨日最低
大連	九、七	零下一、〇
旅順	八、七	同 一、〇
奉天	一二、四	同 三、四
長春	九、九	同 八、〇

滿潮 午前零時十分 午後零時四十分
干潮 午前六時十分 午後七時

暴風警報（二日午後一時）滿洲を警戒す

支那軍閥頻に 武器購入
米獨方面より

支那各軍閥が最近一齊に精鋭な武器買入れに躍氣となつてゐるが二日當地確實なるところに入つた情報によるとドイツハンブルグ積みで四月下旬頃廻航さる丶貨物中機關銃彈丸九百十八箱及び飛行機一臺を積込んでゐるが右は單に牛莊揚貨物と云ふのみで何れに送られるものであるか不明だが恐らく張學良氏の許に送附されるものであらうといはれてゐる、支那側各軍閥においてはかくて精鋭なる文明武器購入に營々としてゐるが一般に日本より購入するよりドイツもしくば米國邊りより買込んだ方がたとへ送料をかけても割安につくと云ふので日本品よりも外國品が歡迎されてゐると

郵船の連絡貨物 滿鐵取扱を中止
メートル法の實施に伴ふ
改正規程に應ぜぬ爲

滿鐵では一日よりメートル法の實施に伴ひ要償額表示制度及び引渡期間設定を實施したがこれは船車連絡にも勿論適用すべく本年二月上旬滿鐵當事者は各船會社に了解を求めたるも郵船會社のみ一般海運業者間に使用されるまではメートル法の採用を差控へたい從つて要償額表示制度、引渡期間設定の如きは鐵道業者と異つて海運業の上には危險多く同意し兼ぬるといふ理由のもとに拒絕したので滿鐵では鐵道省及び遞信省と協議の上三月二十六日公布された鐵道船舶通り運送規程に準じ引渡期間及び要償額表示規程に多少の修正を加へ更に採用方を郵船に提議せしも結局承知するに至らず滿鐵では止むを得ずメートル法實施の一日から郵船會社との船車連絡貨物の取扱を中止する旨を發表するに至つた

滿洲から 家畜飼料
米國輸入調査

米國農務省農務局飼料作物科主任ダブリュー・ジェー・モース博士及びドルセット氏等米國外國穀物調査班の一行は一日うらる丸にて來連、二日午前滿鐵農務課を訪問して今後同調査班の滿洲大豆及び果樹に關する諸調査に援助を與へられたき旨松島農務課長に懇談して引取つたが一行の來滿使命は主として米國における家畜飼料としての滿洲大豆の栽培法、梨の優良種、砧木等相當大規模な調査で大連の適當な箇所にオフィスを開設して本年一杯資料の蒐集及び發送に從事する筈

我第一艦隊來!!に歡迎準備を急ぐ

十九隻の精鋭愈よ明朝九時入港 素晴しい大連の催物

我等が待ちにまつた第一艦隊の精鋭十九隻は司令長官山本英輔中將引率の下に旗艦陸奥以下威風堂々舳艫相銜んで青島より廻航していよ〳〵明三日朝九時大連港にその勇姿を現すこととなつた

大連ではこの第一艦隊の來航を迎へて衷心より歡迎の誠を盡さんと數日前より準備に忙殺され今や押し迫つた明日を控えて官民とも大汗の態である、先づ一番近くの

埠頭では 海軍在鄕軍人を以て組織された海友會か埠頭構內九番バース前の廣場にてテント張りの無料休憩所を設けたのを初めに、水上商組合でも同廣場に五十四店舖よりなる廉賣店並に休憩所を設備することになりテント張の準備に多忙を極めてゐる、市中商人も一萬に餘る將士を迎へるのと春の大賣出しを控へ此際にと歡迎廉賣大賣出しの準備をとゝのへてゐるが、市內飮食店、カフエーで

も女給連も 總出動で歡迎す艦隊碇泊中の四日間は朝からべく室內の設備その他、用意おさ〳〵怠りない、本社にては浪速町のサクラカフエー、磐城町の日活食堂、連鎖商店の扶桑仙館、常盤橋の中央食堂の四ケ所に本社無料休憩所を設置し將士に湯茶の接待をするほか上陸將士には市街略圖案內を旣に青島碇泊中に頒布して便を圖つた、なほ四日間に亘る海軍協會滿洲支部、大連海務協會、滿洲日報共同主催の催し物は左の如きものである

海軍思想普及講演
「軍縮會議と日本の立場」山城艦長小槇和輔大佐
三日夜七時＝滿鐵協和會館

軍樂隊大演奏會
五、六日夜七時＝滿鐵協和會館
六日午後一時＝電氣遊園
電園における演奏會は無料で、從つて午前十一時より午後三時までの間、電園は無料一般開放される、又五日夜の協和會館における演奏會は「滿日放送の夕」として中繼放送されることになつてゐる

艦隊歡迎浪曲大會
六日午後一時＝歌舞伎座
右は本社主催の催しで先般好評を博した大和之丞をして思想善導、武士道鼓吹の浪曲を語らしめ將士を無料で招待する

艦隊便乘見學
五日は旅順から、六日は大連より便乘しいづれも途中演習を行ひ大いに海事思想の普及に努めることになつてゐる

毎日の拜觀者 一萬は下るまい

拜觀事務を直接取扱つてゐる埠頭事務所案內係においては連日目の廻る樣な多忙を極めてゐるが、愈々二日正午をもつて團體申込みを締切つた、その總數六千十七名に達してゐる、このほかなほ四日より七日迄の間に個人として拜觀するものも相當の數に上るであらうと見られその方の準備に對して埠頭現場總掛りで用意怠りない、しかして個人拜觀者は一日約二千五百人として約一萬人を下るまいと觀測されてゐる

主要職員

陸奥を旗艦として榛名、伊勢、山城等の超弩級を初め由良、長良、川內の精鋭、それに第一潛水戰隊の迅鯨、第一航空戰隊加賀、能登呂、鳴戶のほかに驅逐艦二隻、潛水艦六隻をもつて編成された第一艦隊の來滿は、さらぬだに國外にあるわが在滿同胞に血をわかせ、肉を躍らせ待望してゐるところだが、この日取は今二日青島發、大連着、三日午前九時大連入港、四五六七の四日間碇泊、八日午後二時仁川に向ふ筈で、これが各艦の主要職員名は左の如し

司令長官中將山本英輔▲第三戰隊司令官少將湯地秀生▲第一航空戰隊司令官同枝原百合一▲第一潛水戰隊司令官同尾本知▲參謀長同鹽澤幸一▲加賀艦長大佐河村儀一郎▲陸奧艦長同阿武淸▲山城艦長同小槇和輔▲第一艦隊機關長機大佐在塚喜友▲伊勢艦長大佐原敬太郎▲第一艦隊軍醫長醫大佐伏島忠雄▲迅鯨艦長大佐寺本武治▲榛名艦長同有地十五郎▲鳳翔艦長大佐和田秀穗▲由良艦長同和田專三▲長良艦長同小林宗之助▲川內艦長同三木太市▲第三戰隊機關長機大佐園田耕三▲第一艦隊主計長主大佐池田平作▲間宮特務艦長大佐小島謙太郎▲第一潛水戰隊機關長機大佐須田[illegible]▲第一航空戰隊機關長同工藤重治郎▲第一艦隊法務官(四等)安藤守義▲第一驅逐隊司令中佐石戶勇三▲第二十四潛水隊司令同關禎▲第二十六潛水隊司令同高須三二郎▲一艦隊參謀中佐杉山六藏▲第一艦隊副官同後藤欉造▲第一航空戰隊參謀同角田覺治▲第三戰隊參謀同下村勝美▲第一潛水戰參謀少佐鍋島俊策▲能登呂特務艦長大佐松原雅太▲鳴戶特務艦長中佐坂本正

けさ青島拔錨 大連へ向ふ

第一艦隊のわが艨艟

【青島特電二日發】青島碇泊中であつた山本司令長官の統率する帝國第一艦隊は、豫定の如く二日午前九時より潛水第一戰隊を先頭に順次拔錨、戰鬪演習をつゞけつゝ一路大連に向つた

山本中將 碇泊中の日程

帝國第一艦隊旗艦「陸奧」以下十一隻(第一潛水戰隊缺)は港外投錨と共に司令長官山本英輔中將は幕僚を隨へ午後一時上陸して大連神社忠靈塔を參拜、直ちに自動車にて旅順白玉山に參拜、それより太田關東長官、畑軍司令官を訪問同夜午後六時から新市街將校集會所に於ける長官、軍司令官主催の晩餐會に臨み、四日は午前九時三十分發列車にて撫順鞍山の見學、同夜は滿洲館に於ける滿鐵の招宴に臨み六日は午後五時から民政署長市長の招宴に臨む豫定、尙艦隊側は七日正午陸奧に於て旅大官民

無錢遊興の僞消防隊員捕ふ

消防服を着込んで消防隊員であると得意然と歩き廻つて居つたが化の皮を剝がれて留置場にブチ込まれた男市內千代田町三十番地十二號滿鐵埠頭消防夫劉夬金(二二)は昨年末以來二回に亘つて小崗子露天市場第一區料理店四十號抱へ倂優鳳鳳雲(二三)のもとに登樓し小洋十圓四十錢を遊興したが、消防隊員であると稱して支拂はずその後同家には姿も見せなかつたところたま〳〵一日午後二時ごろ同人が例によつて消防服を着込んで露天市場內を徘徊して居るのを鳳が發見、遊興費支拂を迫つたところ、消防屯所まで取りに來いと暴言を吐く始末に遂に小崗子署に突き出された、同人は小崗子署にて首實驗のため消防監督を呼ぶ內に何時の間にか消防服を脫ぎ捨て滿鐵社服に早變り、取調の結果全く無職者であること判明し直ちに拘留五

年增女の萬引

三越で呉服物

一日午後四時三十分ごろ大山通三越呉服店內で中年の婦人が店員の眼をかすめ銘紗反物三反、兵兒帶一本(時價六十二圓五十錢)を萬引し何くはぬ顏で立ち出でんとするところをつひに感づかれて大連署に訴へられて和田刑事の取調べをうけたが、右の女は市內濱町船員村上某の內縁の妻杉田ヒサヨ(三三)とてこの外伊勢町田中呉服店でも反物一反を萬引したと

大連署管內 春の大掃除

大連署では來る廿一日から左の日割で各派出所管內の春季淸潔を施行すことゝなつた

四月廿一日大連驛、北公園、濱町各一圓▲二十二日奧町、日本橋、浪速町、西廣場各一圓▲廿三日常盤橋、美濃町、近江町、西公園町各一圓▲廿四日若狹町播磨町、神明町、逢坂町、楓町各一圓▲廿五日敷島廣場、土佐町、山縣通、寺內通各一圓▲二十六日大和町、山手町、千代田町各一圓▲廿八日初音町、桃源臺各一圓▲

なほ沙見町寺兒溝を初め市外各區は二十一日から五日まで各警官派出所に於て適宜定める筈

某々屬らの召喚愈よ免れない形勢

中原常次郎の取調べによつて土地係の內情暴露か

司直の手は遂に疑獄の本據を衝き昨夕刊所報の如く大連民政署官有財產係次席主任中原常次郎(三七)の收容を見るに至つたが、檢察當局では中原次席を拘引するまでは愼重な態度をとり、確證を得た上行つたもので、取調べの結果、腐敗その極に達せる土地係の內情が遺憾なく暴露するものと見られ近く

濃厚な 疑惑をかけられてゐる某々屬等の召喚は免れぬ形勢である、二日池內檢察官は收容中の中原次席主任を引出し取調を開始したが、昭和三年以降における官有土地貸下の裏面には殆ど贈賄の瀆職が行はれ、中原が饗應その他によつて受けた收賄は實に二萬餘圓に上ると云はれてゐる、なほ檢察局では各方面から續々舞込む不正事件摘發の投書を整理し各警察署の管轄別に分け內偵の命を下し徹底的檢擧の方針を立てゝゐる

反張國熱昂る

宣傳ビラを市內各所に貼り 哈市支那人學生騷ぐ

【ハルビン特電二日發】支那書籍店の女主人公を共產宣傳文書を賣つてゐたと云ふ名目で逮捕したのに憤慨した哈爾賓學院、第二中學生等は「打倒張國忱教」「育の自由」「張を葬れ」等書いた赤青の宣傳ビラを各所に貼りつけて氣勢をあげ、一日午前第二中學校から市內を練り步き道尹公署、長官公署其他傳家甸に向ひ反張の氣勢をあげたが共產黨との連絡ありその煽動に因るものと傳へられてゐる

今明日の經過懸念 容體惡化した西園寺公

【興津二日發電】西園寺公の容體は二日午前九時の發表によれば體溫三十七度二分、脈搏百、呼吸二十四で病勢やゝ喰止めた形なるも疲勞減退せず脈の樣子も必ずしも良好でなく警戒中であると

【興津二日發電】西園寺公の容體面白からぬ今朝十時各方面に向け園公の症狀不良なる旨急電を發した意識は明瞭で食慾も割合あるが今明日の經過が懸念されてゐる今朝皇太后陛下御下賜の野菜で作つたスープを攝取、なほ小鰺の握飾を半分食べたが公の好きな京都式ちらし鮨は見たゞけで押しやつた

「何分高齡なので」 中川小十郞氏語る

【興津二日發電】西園寺公の容態は二日朝から再び憂慮すべき容態に陷つた、午前九時勝沼、北村兩博士の診斷によるとこれまでに見なかつた心臟の衰弱が著るしく加はり脈搏も多少不整結代を示してゐる、公は前夜々食に濃厚な重湯二百グラム林檎汁百グラム、スープ少量を攝り割合に安眠を續けたので看護の近親も八郞氏を殘して引上げたが、今朝急報に依り高崎正二氏夫妻中川小十郞氏驅けつけ只ならぬ憂ひに覆はれてゐる、中川小十郞氏は語る

何分連日の高熱が續き疲勞が去らないので安心は出來ない容體です、今朝から又寒氣が增したので病室の電熱機も一つ增し十分警戒してゐますが、高齡なのでこのまゝ衰弱が去らない樣だと何時危險が來るか判らない狀態です

三浦博士興津へ

【東京二日發電】三浦醫學博士は二日午前十時東京發西園寺公見舞のため興津に向つた

全國選拔野球中止

【大阪二日發電】中等學校選拔野球試合は雨天のため中止となつた

海の勇士歡迎の準備 (下)は市內四ケ所に設けた滿洲日報無料休憩所

誘拐されたと警官を騙す

一日朝沙河口署員が沙河口管內東道溝十九番戶周樹政方へ戶口調査に赴いたところ、一名の見馴れぬ少女がゐるのを發見取調べると、

文理大ラグビー團けさ元氣で着連

期待される對滿鐵戰

東京文理科大學ラグビー選手一行二十名は同大學安川助教授に引率され奉天に於ける對南滿醫大戰を終へ二日八時着列車で在連高師先輩及び滿鐵ラグビー選手等に迎へられ着連、直ちに東鄕旅館に投宿した、なほ同軍は三日午後一時より大連運動場に於て對全滿鐵戰を擧行する、星名を中心として近來活氣に滿ちた大連滿鐵チームには奉天より野口、撫順より今泉、遼陽より田中が馳せ參じ陣容を堅めてゐる、文理科軍も漸くコンディション回復し强引なFW、駿足なTBとの活躍が期待されて居り、星名をマークするの作戰に出づるのと思はれるがチヤンス、メーカーとしての星名であるから田中、井上、高鍋の駿足たTBラインをリードして意外なところより文理科軍の、背後を脅かすことゝ思はれる全滿鐵軍のメムバー左の如くである

FB 日保田
HB 邊川口 泉石
TB 瀨山中名上 橘田 新平渡金野今大古西田星井高多
FB 土

酌婦不法掠奪犯人遂に起訴

自腹を目的に救世軍に馳け込んだ抱酌婦を自動車で掠奪した市內逢坂町吾妻樓主吉松勉ほか五名にかゝる不法逮捕及び不法逮捕幇助事件は、大連地方法院檢察局で取調中のところ二日附起訴された

買物に出た女 行方不明となる

市內回春街大連爲仁會止宿岡山縣人西平美登里(二七)は去る三十日午後三時ごろ五圓を持つて小崗子露天市場に買物に行くと稱して出たまゝ行方不明となつたので、或は露天市場附近において不良支那人に幽閉されたのではないかと二日朝小崗子署へ爲仁會より搜査願があつた

生活難から一家心中

東京目黑の慘劇

【東京二日發電】一日午後五時半市外下目黑九一七無職村上長吉(三五)妻ヨシ(三二)は長男弘(九)長女ミヨ(六)を細紐を以つて絞殺し自分は梁に細紐をかけて縊死してゐるのを神奈川から上京したヨシの實母が發見、驚いて目黑署に屆け出た、長吉は最近保險會社勸誘員を失職し遂に生活難から一家心中を企てたものらしい

この娘は瓦房店管內の蝕姑廟居住の袖巧王(一五)と稱し、去る廿八日山中に藥草を取りに行つて道を迷ひ、通り合せの四名連れの女に誘拐されて大連の某宿屋に連れ込まれ家人の隙に逃走、前記周の許に救はれた旨を申立てたが、不審を抱いて嚴重取調べたところ、それは全くの僞りで實は一日朝家庭の不和より家を飛び出しかねて搜査願のあつた西沙河口番地不詳の呉富子(一七)であること判明したので、說諭の上二日母親に引渡した

台所メモ 公設市場物價

品名	單位	價格
鯛 生	百匁	一、二〇〇
氷	同	七五
まぐろ	同	二五
ぶり	同	一五
ほーぼ	同	四五
いか	同	二五
たこ	同	一〇
かながしら	同	八〇
えび	同	一五
ひらめ	同	一五
すゞき	同	七五
さはら	同	一〇
めばる	同	二〇
あぶらめ	同	三〇
ほら	同	一五
かれい	同	[illegible]

期日 四月三日自午後六時
場所 於大連劇場

昭和製鋼所問題市民大會

同上報告演說會

四月四日午後六時より沙河口大正小學校に於て

出演者 恩田熊壽郞氏、石本鏆太郞氏、若月太郞氏、小澤太兵衞氏 加世田彌二郞氏、立川雲平氏、大內成美氏、篠崎嘉郞氏、實性確成氏、篤井新助氏外數名

發起人 昭和製鋼所關東州內設置期成同盟會々長 田中千吉 大連市會議長 恩田熊壽郞 大連市區長代表 小澤太兵衞

艶色生膽祕譚 (70)

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

三 巴(五)

お仙は古池の畔に生ひ茂つた叢からのびあがつた。

時ならぬ暗中に、けたゝましく起る劍戟の響き。

「果し合ひかしら」

意氣こそはづみきつてはゐたが白刃を交へると、別れて僅かに半歳とは云へ、命を的の荒仕事に、身を任せきつてゐた左近には敵しがたい。

しかも嘗て傷いた脚部が、思ふに任せぬ躰身もある。

ヂリヂリと追ひつめられて、古池を背に、あえぐ息も苦さうだ。

三藏は道中ざしを拔いてそつと木の間がくれに右近の隙をねらひつゝ、詰めよる。

「うーむ」

一靡ろめいた右近、捨身となつて、

「やッ……」

かたなぐりに斬りおろせば、ふんだ芽土に耐へもなく、よろめくとたんに、池畔の葦、夜露に濡れたをサッと鳴らした。

「うぬッ……」

雙手を地についたまま、這ひよつた三藏が、ここをすかさず、右近の向脛をパッとはらふ。

「危いッ……」

思はず叫ぶ左近。

不知不識血肉双生兒の情愛が閃いたのでもあらうか。

ヒラリ體をかわして、三藏の攻撃は避けえたものゝ、かうなると右近態々受身である。

「あッ、左近様が……」

池の向ふではお仙が右近の危機を認めるなりから叫んだ。

「捕史かしら、對手は」

自分も傷もつ身ではある。

まさかにとびこんでゆくだけの自信はなかつた。

が、胸元は早鐘のやうに鳴る。

「及ばず乍ら御手助けを」

いきなり足許の礫をひろふや、對手と覺しい二つの人影めがけて

パッ……パッ……となげる。

「三藏、氣をつけろよ」

左近は一つ二つ、礫が唸りかゝらとんで來たので礫をかけた。

「うぬッ、畜生……阿魔め、よけいな腕立をしやアがる……」

三藏は用心ぶかく、ピタリ地に這つたまま、飽く迄右近が脚部をねらふ所存で迫る。

「く、口惜しい」

お仙は、たてつづけに礫を投げた。

「チエッ、面倒な」

左近はとんだ助勢が現れたので、グッと癪に障つたらしく、ヒヨイヒヨイと顔をふつて礫攻めを避けてゐたが一寸とだへたその隙に、

「やッ……」

對手の籠手をねらつて素疾い一刀。

途端にとびきつた一つの礫、何としたことだ。右近の後頭部にピシリとあたる。

「あッ、うーむ」

足許よろめかせて五體崩れるや、そのまま右近は古池へドブーンと陥つた。

「それッ……」

すかさず眞向よりギラリ一閃、對手のひるむだ瞬間をねらいうちに突き進んだ左近、つゞいて飛び來つた礫に、發止とつかもとをうたれて、

「あッ……」

右近は敵はじと見てとつたか、古池にひきずりこまれる如く、ツッと葦の葉蔭に身を沈ませてしまつた。

「三藏、對手はどうした?」

「はアてな、この池へ陥りこんだつきり浮んで來ませんぜ」

ヒユウ……ととび來る礫。

「ええ、面倒な、三藏、池の向ふを追へ……」

「へい……」

得意の快足を利して三藏、まつしぐらに驅けだした。

と、これを見たお仙、

「しまつた……」

側の叢へ、躍りこむなり大地にピタリと腹這ふ。

映畫と演藝

火刑

近代女性生活を描いた悲劇——こうした作品に珍らしく三枝監督がメガホンをとつた佳篇、原作は主婦の友に連載された三上於菟吉氏の通俗小說、そして三枝監督の手法は定石をひた押しに原作に忠實で而も坦々とした平調さでタイトルと共に平易に筋を運んでゐる十二卷の大作

◆原作と同じやうにこの一篇にも充分の通俗味を盛つて如何にも連載小說の映畫化らしい行き方で肩がこらずにストオリーを樂む作品である

◆主演者の入江たか子のりん子はミス・キャストと思はれる位、今までと違つた演技を見せて可成の成功である、これに對して高津愛子が妖婦の操に扮し入江たか子張りの演技を見せてゐるのも興味をそゝる、神田俊二の新三郎、竹村鐵二の本田は共にいゝ

◆カメラはロケーションに好ましい處がある、要は連載小說で賣込んだ通俗小說を映畫化した三枝監督の力作品(大日活上映)

喋話

帝國館の「進軍」は愈々來る七日より上映することゝなり▲先づ今夕試寫會を開き明三日から大タンクと飛行機の模型で初日迄大道宣傳を行ふて勇ましくマーチ・オン▲大日活の四月第一週のプロは猫の目のやうに變り最初の豫告は「巨人」と「火刑」▲夫が「巨人」は「狼の唄」と間違つてゐたことがプリントを見て始めて發見▲そこで「火刑」と「狼の唄」といふことになり今度はシネフオンの部分品未着のため▲「狼の唄」のサイレント上映を計畫して中止し「火刑」と「半身」で初日を開け▲四日頃から「狼の唄」をトーキーで上映といふことに落着▲常盤座の喜多流一郎が一九三〇年型の新裝で練り歩き「これなら紋十郎で通るだらう」、氣のきいたのが「大丈夫だ、人が皆キタキタと言ふよ」

大和之丞　近く歸連　協和會館出演

本社販賣部主催滿鐵社員課後援の下に沿線各地に於ける讀者慰安浪曲大會に巡演中であつた吉田奈良丸改め大和之丞一門は各地に於て絕大なる好評を博したが、愈々二日瓦房店、三日大石橋の日程を終へて歸連することになつた、七日夜は協和會館に於て大連滿鐵社員俱樂部主催の大和之丞浪曲會に出演の豫定である

大連　JQAK

四月三日自午後六時二十三分(內地中繼)

◀「新作小唄」イ、強羅溫泉箱根唄、三味線、勝彌、一榮、なほゑ、豐勝、ロ、新丸子節、新丸子、胡蝶、外九名、ハ、新富町小唄、三好ふじ、八重、外七名
◀「琵琶」新曲茨木、山口錦堂
◀「長唄」矢野根五郎、唄杵屋六國同杵屋六女代、三味線杵屋六葛同杵屋六金代、笛望月喜四郎、小鼓田中傳佐衛門、同田中傳一郎、大鼓田中佐十郎
◀「ラヂオドラマ」喜劇歸つて來た亭主東健而作、場景石卷貫治の家、肥田の妻喜多島貞子、夫保瀬薫、家政婦お熊吉野光枝、歸つて來た亭主石卷貫治德川夢聲 解說放送指揮東健而

◇◇繪日傘◇◇「祇園小唄」のレコードで宣傳してゐる祇園を描いた大正初期の有名な長田幹彥氏の原作を金森萬象監督櫻木梅子主演で映畫化した祇園情緒の豐かなマキノ現代劇時作品で常盤座では次週「舞の袖」をプロローグをつけて華やかに上映する【寫眞は夢枕の卷】

奈良丸改め大和之丞一門　艦隊歡迎思想善導浪曲大會

會期　四月五、六日兩夜(六日晝間艦隊將士招待會)
會場　歌舞伎座にて
會費　一圓均一解放
主催　滿洲日報社

關東廳經濟調査會 けふ同廳會議室で開催

中小商工業者の發展策につき 向井、神成兩委員熱辯を揮ふ

關東廳第五回經濟調査會は二日午前十時より關東廳會議室において開かれた當日の出席者は三十七名の出席あり二、三の事故者のほか殆ど各委員の出席あり頗る盛會であつた會場は神田會長、日下、源田兩幹事を左右にして中央に着席し各委員は馬蹄型に設けられたる議席に着く太田關東長官の臨場を待つて開會議事に入るに先立ち太田長官及び會長の挨拶あり、次いで加藤委員は開會前、滿洲經濟聯盟委員より陳情の滿鐵消費組合の改廢に關する件を議場に傳言し、此れに對し佐藤委員より同件は小委員會にて審議したき旨の動議を提出可決しかくて愈々議事に入り諮問案第一號 在滿邦商の中小商工業者の發展策如何 を議題として附議することゝなり當番の源田幹事より提案理由に就き約二十分間に涉り說明をなし、委員の意見發表に入つたが、劈頭に滿洲經濟聯盟會長に擬せられたる向井龍造氏は滿洲商工業者の緊張發憤を力說して消費組合問題に及び、次いで神成委員は銀價暴落による資本の固定と金資本の融通の要を說き、更に卸小賣の現金取引の徹底及び稅制改正の急務を論じたが、午後零時半となり一同は千歲クラブにおける午餐會に臨み午前中の日程を終つた

聯盟委員と會見

なほ開會に先立つて各地の經濟聯盟委員代表者は第一應接室において委員一同と會見し、小田請願委員長より消費組合改廢問題に關し種々陳情するところがあつた

滿洲財界の難局 打開は現下の急務

宜しく愼重審議せられたし 太田關東長官挨拶

同經濟調査會に於ける太田關東廳長官の挨拶は左の如し

こゝに第五回經濟調査會を開會し滿洲における各方面の有力なる諸彥と相會して所懷の一端を披瀝するの機會を得たるは余の最も欣幸とするところなり

◇…不肖 曩に大命を拜し關東廳長官の任に臨むや凡そ時務の要は飽くまでも明るく正しき政治のもとに人心を刷新し質實剛健の風を敎くし、健實なる實業の振興を圖り、公私經濟政策の充實を期するとゝもに日支共存共榮の大義を完うするにありと信じ深く思ひを此處に致し以て政府の方針と相呼應して力を滿蒙の開發に致さんことを念とせり

◇…省み るに我が政府は先に國民の熱心なる支持を得、良民一致協力して公私經濟の緊縮を計り我が國多年の懸案たりし金解禁を斷行し財界の根本的立直しの對策を樹立したるが幸ひにして解禁前後の處置よろしきを制し極めて平靜順調裡に此の大事を解決し得たるは誠に國家五年のため慶祝に堪えざるところなり、然れ共金解禁に伴ふ經濟界の不況は國民の當然覺悟せざる可からざるところにして此の難局に善處すると否とは實に國家の興廢に關するところ大なり

◇…今や 母國は此の金解禁に伴ふ影響を最少限度に緩和し、進んで產業の興隆を計り國運の發展を期せんがため國を擧げて產業の合理化に國際貸借の改善に、失業の防止に鋭意努力しつゝあり、顧つて我が滿洲財界の現狀を見るに、財界の整理は近時著しき進境を示しやゝ回復の曙光を見るに至れりと雖銀價未曾有の暴落による對支貿易の不振と金解禁に伴ふ物價の低落による利潤の低下とは相仍つて深刻なる影響を齎らさんとする狀勢にあり

◇…此の 難局に善處し拮据經營一陽來復の機を早からしむるは滿洲現下の重大要務にして、これが解決は良民一致の努力に俟たざる可からずと信ず、此處をもつて余は昭和五年度地方費豫算の編纂にあたり極力緊縮方針をとると共に、電氣料金の値下及び地方稅の減稅的整理を斷行し、先づもつて一般負擔の輕減をはかり民力涵養の一端に資するところありたるも、尙ほ廣く民意に聞くと共に現下の窮狀のよつて來る所以に念を致し、もつて種々適切なる施設を實行するところあらんとす

◇…此處 に諸君の御會同を願ひ滿洲現下の重要經濟問題につき御審議を煩はす所以のものも實に此の趣旨に他ならず、願はくば諸君此れを諒とし深重審議を遂げもつて滿洲の產業開發のために適切なる成案を得るに努められんことを望む

關東廳經濟調査會々場 立てるは挨拶中の太田長官

滿洲經濟聯盟 長官、總裁へ請願

消費組合問題に對し 產業的、政治的解決を期す

滿洲經濟聯盟會代表一同は二日午前赴連、關東廳經濟調査會委員を歷訪して陳情を爲したが、午後は仙石總裁、大藏理事、保々、田村兩部長等に決議文、請願書類を提出して陳情の筈

謹啓 閣下益々御淸穆之段奉慶賀候、陳者豫而御賢慮を煩し居り候滿鐵社員消費組合問題は今更申述ぶるまでも無之危機に瀕せる在滿邦商の難局を打開すべき中核をなす重大案件に有之候

今や現內閣の諸政策は國民多數の共鳴と熱誠を以て着々斷行致され行き詰れる

◇經濟界の 建直しに勇躍せる折柄我等在滿邦商も亦時代の進運に鑑み益々國運の伸暢に努力せんため滿洲における經濟關係の各機關を組織致し申候處全滿の商家は翕然として悉く之れに響應しひたすら御方針に依據して互助繁榮を企圖致し居候然る處、滿鐵社員消費組合十年の歷史は理論は扨て措き事實は只々在滿邦商壓迫のそれに有之爲めに既往に於ても一再ならずこれが撤廢の叫ばれたる事あるも滿鐵を始め其他關係方面に於ては消費組合の存立は現時の社會問題並に一般消費問題を解決すべき唯一の方策なりとする如き見解の下に殆んど耳を藉さざるもの丶如きのみならず最近に於ては宛かも

◇徹底せる 個人主義的觀念に囚はれたる營利的組織と迄化し去り而もこれを取締る可き布制無きを以て益々その暴威を振ひ在滿商民の消費を對立的に封鎖し且つ獨占し恰も十萬の生靈と二十億の國帑を以て購ひたる滿蒙の權益を堅持せんとする他の要素に對して全く無關心なるかの觀あるは不肖等の深く遺憾とする次第に有之候、顧つて母國の對支輸出貿易は明かに衰頹し行く轉期に有之これが詳細なる數字的說明は冗長に涉るを以て玆に省略致し候得共簡言せば大正元年度に於て本邦輸出額の二割二分弱同二年度に於て二割五分弱を示したる對支輸出額は昭和元年度に於て二割强

◇同三年度 に於て一割九分弱と云ふ如き憂ふべき狀態に有之而も寸隙だにあらば武裝せる各國の資本が忽ちにして乘ぜんとする危機に際し徒らに割據排擠して我が對滿貿易を阻害し居るべき時機に非ず宜しく滿蒙發展の要石たるべき在滿邦商の發展を促進しその根柢を堅實ならしめざる可からず而してそれが爲めには在住邦人の協調を破り徒らに對立的觀念を激成するが如き宿年の惡瘼を芟除し以て共同責任の一大支柱を建設するに在りと確信致し申候、以上の趣旨に依り弊聯盟會は三月三十一日其の代表會議に於て滿鐵社員消費組合問題解決策として別案の如く決議しこれを閣下に呈して

◇御裁斷を 仰ぐ事と致し申候、今や一日茫漠たる斷崖の頂に立ちひたすら閣下に多大の期待を懸け居候次第而して一步誤らば忽ち千仞の谷底に轉落せんとする在滿邦商共同の苦惱と焦慮を御鑑察の上何卒產業的並に政治的國家百年の御經綸を垂れ賜り度此段伏而奉悃願候敬具

(太田長官及滿鐵總裁宛の分)

朝鮮運送會社創立發起人會

拂込、役員決定

【京城特電二日發】一日午後三時より國際ビルヂングに開いた朝鮮運送會社創立發起人會で、百萬圓拂込完了の件、役員選擧の件を決議し拂込金は直ちに銀行預金とし役員は既報の事務取締河合治三郎他取締役九名、監査役四名、相談役平田麒一郞他七名を選任した

經濟聯盟全滿代表會

滿洲經濟聯盟會全滿代表會は昨一日午後磐城町事務所にて續開され經費分擔方法は通常費臨時費とも豫じめ總額を定めず、必要支出に應じ大連五〇、奉天一四、長春七、撫順五、鞍山四、遼陽、四平街、鐵嶺、營口何れも三、大石橋、本溪湖、開原、公主嶺二の割合にて負擔することゝし、顧問及び相談役推薦は大連側に一任することゝなり、別項の如く改作の請願書を附議決定した、午後三時過ぎ閉會後代表一同は商工會議所を訪問して運動應援方を依賴した

間島大豆の改良

本年から積極的に 優良種を栽培する

滿鐵農務課では間島領事館の依賴により數年來改良大豆の優良種を同地方に送り同地では間島農園其他で試作してゐたが成績頗る良好で收量に於ても在來種より一割二三分方有利であり價格に於て朝鮮大豆檢査物とは石當り三圓內外の開きがあるので同地では本年から積極的に栽培を開始することゝなり種豆の供給方を最近依賴して來たが農務課では差當り公主嶺農事試驗場で作出した奉天白眉、黃寶珠二種約百二十石を送附することゝなつた、間島方面の輸出農產物の約六割を占むる所謂間島大豆の改良計畫が積極的に行はれ出したことは注目されてゐる

不況の郵船 減員か

今期は二分減配の模樣

【東京二日發電】金解禁の我が海運界に與へた打擊は相當甚大で日本郵船も著るしい收入減を免れず三月末日締切の今期は二分程度の減配は避け難きものと見られ株價も遂に額面を割るに至つた、從つて其の內に相當の人員淘汰が行はれる模樣である

五品整理問題

水谷櫻內兩氏協議

【東京特電二日發】五品減資に關する整理案を携へて上京せる水谷常務理事は一日午前十時內幸町東拓ビル櫻內事務所に櫻內理事長を訪問して約一時間會談辭去したが近く在京重役全部集まり、減資案決定につき議する筈

油坊聯合總會

大連油坊聯合會では二日午後四時より取引所樓上會議室に於て定時總會を開催し、昭和四年度會計報告及び昭和五年度豫算に關する件を附議すると

黃塵

◇…多年の懸案である滿鐵消費組合問題については滿洲經濟聯盟の名の下に各地代表者が來連し きのふは關東長官けふは滿鐵總裁と猛運動を開始す。

◇…大連商議でも商業部委員會でかねて審議中であつたがいよいよ對策案を決定し消費組合の缺陷を衝いて之が改善意見を明らかにした。

◇…本日開催の經濟調査會における官民合同のお歷々が該問題について如何なる審判を下すかは甚だ興味ある問題である。

◇…今度こそは徒らに實行力なき決議に止めず多年の懸案を解決すべき指針を與へ得る權威ある決議が行はれんことを望む。

經濟雜叢

關東州內の畜產の改良

數よりも質

(二) 馬、驢の卷

馬 在來の馬は滿洲一般に飼養される馬と同じく蒙古產馬で體軀小に前軀低く後軀高く中軀は長い、頭部大きくて下り頭の發育はよいが頑丈である代りに輕快でない、胸廓は深くて胸幅大きく腹部膨れ大きく肩時だら上膊長くて肘の發育がよい、股長く大きくて幅廣く臀に肉付よいが飛節が低くて折目が深い、一般に各關節は頑大で緊强く蹄形は往々不整のものを見受けるが蹄質は極めて堅牢である、以上の如き形態であるため一見して風采とんと揚らず駄馬の觀があるが、性能は溫順强健で粗飼やあらつぽい管理に耐へ氣候や風土の感作に對する抵抗力は驚く程で而も比較的力量に富み持久力が强い、かくて乘用、駄用、輓用の何れにも適するが州內では專ら輓曳用として使役されてゐる

◇關東廳の改良方針としては優秀な種牡馬改良生產に力を注ぎ、試みに大正十一年馬政局から種馬三頭の保管轉換を受けて種付を行つたところ成績良好で交配を希望する向が多かつた、かくて種牡馬が不足を告げたので大正十三年度に二頭、翌年には農林省より二頭を保管轉換を受け、更にその翌年には五頭を購買して種付用に充てたが產駒の成績がよいので一般に改良繁殖を欲するものが續出した、よつて關東廳は改良機關として種馬所を設け種馬の充實により輓馬の改良生產に當つてゐるが一面に於て軍馬補充に備へるためにアングロアラブ種及ハクニー種を選んで地方牝馬の交配を獎勵してゐる

◇次に大連競馬は馬匹改良の主旨で設立されたものであるが內地の競馬法に準據してゐる點に根本的の無理があり兎かく實績あがらぬ憾みがあるので從來これが改正は識者間に問題となつてゐる、なほこの競馬とは異つた分野を開拓する大連地方競馬、俗にいふ草競馬の必要も早くより提唱され既に大連農會より出願してゐるが、當局としても鋭意調査中なので近く許可されるものと觀られてゐる

驢 滿洲產は體軀矮小で體高僅かに三尺乃至三尺七八寸、體重三十貫平均に過ぎない、外貌は頭部粗大で額つま出し耳長大に頸短く鬐甲低く背に凹凸あり尾毛少なくて腹部には斜に鰻線があり四肢は細く小さいが蹄質は堅牢である性能は溫順で强健忍耐力があるのみならず粗食に堪へ管理が容易で而も比較的力量がある、從つて各種の用途、卽ち駄用として荷物を運び、輓用として馬や騾馬を補助し、或は碾子や臼を挽、田畑の灌漑や汲水作用に使はれる等小農として缺くべからざる重寶な役畜である

◇改良方針としては大正十一年以來山東や直隸地方の大型驢を移入し之を各地方に分配して種付を獎勵しつゝあるが、元來滿洲產驢は去勢の習慣なきに拘らず大型驢の種付を希望するもの多く年々良好の成績を收めてゐる

市況

特產 買戾しありて 大豆は强調

大豆は豐隆の買ひ戾しありて强調を呈し、豆粕も亦殆ひ軟り商狀を呈したが、槪して一般平調大引であつた

◇定期前場(銀建)

▲大豆(强調)單位厘 / ▲豆粕(軟り)單位厘 / ▲豆油(保合)單位錢 / ▲高粱(保合)單位厘 [illegible]

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保(袋込)	七〇一〇	七〇五〇
大豆(裸物) 出來高	六十車	
普通大豆	出來不申	
豆粕	二三二〇	二三二〇
出來高	三萬四千枚	
豆油	一九六〇	一九六〇
出來高	五百箱	
高粱	出來不申	
包米	四五五〇	四五五〇
出來高	五車	

定期喰合高(一日帳入)(前日對比 較△印減)

大豆	三九四二車△	一九車
高粱	二八四四車	一九車
豆粕	二四五七千枚△	六五千枚
豆油	二六七〇百箱△	三五百箱

錢鈔 銀塊軟り乍ら 鈔票は保合

今期の海外材料としての倫敦銀塊は十九片十六分の七と(同事)先物は十九片八分の三と(十六分の一高)紐育は四十二仙八分の一と(八分の一高)孟買は五十四留比十六分の七と(八分の一高)匯申は七十二兩七〇、大洋は九十八圓九十五錢、日米は四十九弗八分の三と(同事)米日は四十九弗二分の一と(同事)米支は四十七弗四分の一と(八分の一高)米英は八十六仙三十二分の十九と(八分の一高)上海標金は五百兩九と寄り五百兩四と止め當市の銀價は保合を呈した

◇定期取引(單位錢) [illegible]

◇現物取引(單位錢) [illegible]

株式 內地變らず 當市も保合

今朝北濱の大株二十錢高大新十錢安新東短期の寄四十錢安と保合を

株 今朝大阪諸株は動かず新東短期の寄は四十錢安とボンヤリを報じて當市も氣配變らず五品初め新豆錢鈔共閑散裡の保合であつた▲昨後場五品は東京に鞘寄せして定期直共安値は七圓三十錢と完全に創立以來の安値に亡つた▲本來ならば茲まで落したら値頃觀から買氣も擡頭せねばならぬところであるから事態が事態だから反撥模樣はない▲五品の整理は來る十八日開催の定時總會に附議する筈の處別に臨時總會を開いて附議することに變更したのは五品改造の功勞者河村統治君の意志を尊重し同君が役員會に出席出來るまで待つことにしたためであると▲巷間傳へられるが如く新理事投げ出し說とか內訌說などは全然浮說氣の早い連中の想像說に過ぎない。

豆 昨後場は各品共に槪して弱氣配に推移せる氣先今朝の定期は窪したる材料も現出しなかつたが▲大豆は豐隆の約二十車ばかりの買ひ戾しに强調を呈した▲近來の豆相場は豐隆が買ひ出動に出でれば直ちに上伸し又豐隆が買ひを中止すれば弱氣配を辿ると云ふ狀態で豐隆一人によつて支配されてゐる樣だ▲目先き豐隆は依然買氣に出る樣であるから强氣配と觀測されてゐる▲現物大豆は油坊三十車、三井、興記、東永茂で三十車▲豆粕は角田、瓜谷、興毛東で三萬四千枚、豆油は日清のみで五百箱の各手合はせがあつた▲今日の油坊生產高は八萬二千枚で操業工場は三十五軒又明日の屆出は十萬七千枚で操業工場は三十五軒である▲今日午後四時より油坊聯合會では定時總會を開催すると。

銀 海外材料としての銀塊は倫敦同事、紐育八分の一高、孟買は八分の一高を入れ▲爲替は日米、米日ともに同事を報じ、材料としては槪して銀高であつた▲又上海標金は五百兩九と寄り一進一退を辿り五百兩四と止めた▲地場鈔票は以上の銀强材料があつたにもかゝはらず昨後場の止めより五錢安で大引▲昨後場上海標金は時局懸念と南京政府の關稅公債二千五百萬元起債說に人氣落ちたと▲しかし上海標金は五百兩臺の保合と見られてゐるから地場鈔票も目先き依然大巾保合と觀測されてゐる▲近來地場鈔票は動かず市場は不振狀態を示してゐる▲人の噂も幾日とやらで立消へさうになつてゐる例の市場振興策としての錢鈔短期先物取引の話しが又ボツ〳〵出始めて來た。

商品 前場

●麻袋(强保合) 產地鐵八分一安靑、爲替同事なるも地場現物多少の荷動きあれば氣配は存外軟りにて引際氣配は現二十六錢二厘、四月二十六錢五厘、五月二十七錢、六月二十七錢五厘見當

●綿糸布(保合) 米棉六七十錢方續騰、印棉三十錢高、大阪三品前場寄各限一圓方引續き軟りなるも買氣薄と銀票保合に氣配變らず保合閑散

●麥粉 不申

前場

◇定期 銘柄 當限 中限 先限 [illegible]

入れ當市も氣配變らず五品は定期共同事新豆錢鈔も變らず現物の大新二十錢安新東同事鐘新二十錢安出來高定期二百三十枚現物九百枚

◇定期 / ◇現物(甲部) / ◇現物(乙部) / 後場(內地株安) [illegible]

株式出來高(二日)

定期	四八〇枚
現物	一、六二〇枚
合計	二、一〇〇枚

上海爲替情報

【上海二日發電】濟南方面に於ける決戰愈々迫りこれが懸念に寄り鼻より泰興、志豐永、大德生、源生永等大手手揃ひ金賣り廣東筋祥泰圓よく百萬圓賣り氣配惡化す、安値は引き續きボンドの輸入ビル出廻り正金、マカリ等買ひ標金現物大通住友銀行約一千本恒興、大豐より買ひ、賣手見送り引け小戻す、支那人戾り賣り人氣

上海標金

寄値	五〇〇兩八
高値	五〇〇兩八
安値	四九八兩五
止値	五〇〇兩四

手形交換高(二日) 枚數 金額 [illegible]

奧地市況(二日前場) 特產 ▲大豆 開原 長春 [illegible]

爲替相場(正金二日午前) [illegible]

市場電報(二日)

銀塊及爲替 / 棉花 / 大阪株式 / 東京株式 / 大阪期米 / 東京期米 / 大阪綿糸 / 大阪棉花 / 神戶豆粕 / 橫濱生糸 / 印度麻袋 [illegible]

(明治卅八年十月二十八日第三種郵便物認可)

満洲日報

社説

國家の命維れ新なり

常に新なるものなく、常に舊なるものもない、宇宙は嚴々乎として進化し、世界の命は、常に維れ新なりである。かくて、わが日本の建國は、神武天皇即位以來、二千五百九十年に相當る。世界最古の舊邦、しかも、その命は、これ常に新であり、また新であらしめねばならぬ。

新ならざるは舊であり、老衰である。老衰は、沈滯硬化によつて發生する。されば、常に嚴々乎たる新命脈を維持せんとならば、そこに硬化沈滯を存在せしめてはならぬ。そこで、われ〱は年々歳々、この四月三日、神武天皇祭に際し、建國の悠久にして、しかもその精神の常磐に堅岩に、宮柱、太しき立てし國基を、いよ〱ますく〱擴大、擴充し行くことに努力せねばならぬ。

併しながら、舊命といへ新命といふも、それが事實に立脚せずんば、要するに空名であり、抽象的觀念に外ならぬ。二千五百九十年古いといふ悠久なる歷史も、ただ單にといふだけにては、何らの意義もないのである。國基の悠久なる所以に對しては、その精神を、それにふさはしい事實の上に實現せねばならぬのである。ここにおいて、初めてわが神武天皇祭の意義が發揮せられるのである。

建國の精神、それの活用は、時勢に順應して變化することあるべきも、大本は永遠に渝るところあるべきでない。そこには當然に、わが皇室を中心とした、發展日本の事實と、而して、その事實を構成せしむるところの精神が活動しつゝある。これを內にしては、皇室を中心とせる忠君愛國、これを外にしては、平和と人道の大精神に外ならぬ。目下、ロンドンにおいて開かれつゝある海軍會議に對し、世界平和の最尖端に活躍する所以のものも、全く、この精神に外ならぬのである。

併しながら、いはゆる物質文化なるものは、やゝもすれば思想界の混亂を來し、時にあるひは奇矯過激の發露なしとせぬ。すなはち機械文明の赴くところ、あるひは精神文化を物質化せぬとも限らぬのである。この滔々乎たる文化傾向に對して、われらは、神武天皇建國の大精神に立ち還り、國本の大磐石上に立つの覺悟がなくてはならぬ。

この大精神に立脚し、時々刻々それからそれへと進轉する新らしい事象に對しては、そこには新時代に順應するの進取的活用がなくてはならぬ。そこに新を舊とし、また舊を新とするところの事實上の妙諦が發揮せらるゝのである。これ吾人が、年々歳々、この神武天皇祭をトし、その命、その精神の常に新ならんことを期する所以を明にせんとする次第である。

要するに、國家の命脈は常に、維れ新である。しかも、わが日本帝國は、世界最古の舊邦である。この最新と最舊とを、何らの不都合なく、調和節制して行かねばならぬのである。そこに、われ〱日本國民の努力が、要求せられるのである。われらは二千五百九十年を矜恃すると共に、その矜恃の精神を、たゞ單に、抽象的觀念たらしむることなく、これを事實の上に擴充、擴大するの覺悟がなくてはならぬ。今日、二千五百九十

第一艦隊歡迎

山本中將麾下の第一艦隊は、今年を回顧して、神武天皇、建國の當時を偲ぶといふのも、全く、この意義に外ならぬのである。

四月三日、わが大連、旅順に來港在滿邦人を訪問せられる。例年のことながら、われらは、わが國防の重大責務を負ふところの第一艦隊を歡迎し、その健在を祈らざるを得ない。殊に、ロンドンにありては、今や日英米佛伊五ケ國の軍縮會議が、折衝の最高調に達してゐるときである。この秋に方り、われ〱が、わが國防の中堅たる第一艦隊の諸勇士を歡迎し得るは時局柄、吾人の最も欣幸とするところである。」

わが回訓を基礎に 三國協定案作成
愈よ對英米交涉再開

【ロンドン二日發電】回訓到着するやわが全權事務所では直ちに之を正式に英文に飜譯し同時に松平、リード兩全權會談の結果に基き日英米協定草案を二日朝迄に作成英米との交涉に乘出すこととなつた

英米兩全權と會見す

【ロンドン二日發電】一日夜十時半より若槻全權の自室で開かれた日本全權會議は二日午前一時迄協議を續け安保顧問も一時に出席した、協議目的は回訓內容に對し各全權に誤解又は異論なきを期する爲め研究したもので何等議論等の事はなく二日朝九時半より更に四全權で會議を續ける事となりその上で英米側との會見手筈を決定する筈である、多分二日午後の主席會議に先だち會見行はれる模樣である

海軍委員頗る緊張

【ロンドン二日發電】回訓に接した我海軍側委員は安保顧問を筆頭とし左近司中將山本少將以下打揃ひ一日夜八時半から二日午前四時まで七時間半打つ通しの會議を行ひ回訓內容につき詳細に研究し新訓令に基づく英米との交涉において實際討議の基礎となるべき諸事項に關し一切の資料を整へ今後の新展開に備ふる處があつた

國防の重責上拒絕
濱口首相の諒解說明に對して
末次次長の態度强硬

【東京二日發電】若槻全權への回訓が既に發せられた後も軍令部の態度は依然として固く軍部としては將來協定が成立し條約が樞府に諮詢される前に軍事參議官會議に諮詢される場合新國防計畫樹立の上から條約內容を不適當であると率答すべき氣勢を仄めかしつゝあるのみならず回訓決定に當りその案文を伏せて軍部に示さず閣議決定前僅か二時間に至つて始めて提示したのに太く憤激し政府軍部間に相當感情の縺れを生ずるに至つたので濱口首相はその成行を憂ひ二日午後三時末次軍令部次長、矢吹政務次官を官邸に招致し回訓案決定の理由につき各般の事情を詳述して極力諒解を求めたが末次次長は遂に釋然とするに至らず回訓案決定に當り軍事參議官會議に諮る樣進言せるもこれを容れず閣議間際になつて案文を示されたとて贊否の意見を決する暇がない、且つ國防作戰の根幹をなす大型巡洋艦と潛水艦に關する二大主張が無視されて居り從來の國防計畫は根柢から覆へされたと見る外はない今回の妥協案を以つて果して新國防計畫を樹て得るや否や今後研究して見なければ判らぬと答へたのみで同四時四十分會見を打ち切つて辭去した

歐洲組の交涉は紛糾複雜化
イタリーの態度强硬

【ロンドン一日發電】行詰りの英佛交涉打開の爲め英佛全權は今朝最後の努力を試みブリアン、ヘンダーソン兩氏の會見を爲したがその結果聯盟規約第十六條二項の解釋を强制的たらしむる事につきヘンダーソン氏自身としては之を承認するに至つた、然しマック首相及び閣議が之を承認するか否かの大問題が殘されてゐる、尙ヘンダーソン全權は一日夕刻グランディイタリー全權を訪ひ英佛交涉の經過を述べ今後イタリーを加へ三國間の協定として之を纏め度き旨提議

三國協定の根本
イギリス代辯者語る

【ロンドン一日發電】イギリス側代辯者は日本政府の回訓に對し左の如く述べた

日米交涉につき日本側より譲らさるゝ回答は尠くとも日、英、米三國協定の基礎となるであらう

したがグランヂ全權は依然强硬で佛伊均勢を保障せざる限り左樣な會議には參加する事は出來ぬと拒絕した、因つてヘンダーソン氏は若しイタリーが飽く迄その態度を固執するならば日英米佛四國條約を結びイタリーを除外すべき旨を仄めかしたがグランヂ全權は「イタリーはロカルノ條約に依りフランスの安全保障を爲す義務あり、然かもフランスとの均勢が認められないならばロカルノ條約より脫退するの外なしと强硬に應酬し遂に物別れとなつた、斯くて歐洲組の問題は益々紛糾し複雜化するばかりと云ふ形勢である

首相陸相訪問

【東京二日發電】濱口首相は二日午後一時半宇垣陸相を官邸に訪問し病氣見舞をなした後軍縮會議回訓案決定の事情を述べて諒解を求むる處があつた

同和會例會

【東京二日發電】貴族院同和會は二日午前十時より例會を開き我が軍縮回訓につき意見交換の結果回訓案は餘りに弱腰で我々としては不滿足であると云ふに意見一致し更に會として採るべき態度については硬軟兩論出で更に協議をなす事として正午散會した

新聞協會大會日程
八日より東京で開く

【東京二日發電】第十八回日本新聞協會大會は

▲八日(第一日)午前十時東京會館において評議員會を開き午後四時より總裁奉戴式を行ひたる後左記高齡者に對し東久邇總裁宮殿下より御沙汰書を賜はる筈である

大阪朝日東京朝日新聞社長、就任以來五十一年村山龍平(八二)大阪每日東京日々新聞社長、就任以來二十七年本山彥一(七八)新愛知新聞社長、就任以來四十二年大島宇吉(七九)中國新聞社長、就任以來三十八年山本三朗(七〇)臺南新報社長、就任以來三十二年富地近思(七三)內外通信社長、就任以來三十六年瀨木博尙(七七)廣告社々長、就任以來四十二年湯澤精司(七四)萬年社々長、就任以來四十年高木貞衞(七四)

右終つて濱口首相以下各閣僚政治實業新聞界の主なる人並びに御大

左右兩派の宣言
閻氏に諒解を求む

【北平二日發電】陳公博、鄒魯氏等左右兩派代表二十餘名は兩派間に議定された共同宣言を攜へて閻錫山氏の同意を求むべく昨夜太原へ向つた右宣言の內容は

一、蔣介石の罪惡を列記し

二、共同目的のため各派一致の行動を必要とする理由を述べ

三、今後の黨務政治處理辦法を列記し

四、政治は閻錫山、軍事は馮玉祥李宗仁、黨務は汪精衞に一任する旨を全國に宣言するものであると確聞する

蔣介石氏上海着

【上海二日發電】蔣介石氏一行は昨夜八時半杭州發、中で一夜を明かし、今朝上海郊外の新龍華上海北停車場に安着、松滬警備司令部は一帶に大兵を繰出し警戒を行つた、南京へ直行するらしく日上海に滯在する

二大重要問題は特別委員にて研究
關東廳經濟調査會

二日關東廳會議室に開催の第五回關東廳經濟調査會午後の部は一同より再開、午前に引續き神田會長出席の下に

中國動亂素因の經濟的考察 (三)
野田蘭水

國民政府交通部長孫科氏の國道修築に關する提案によれば、支那に於ける現在道路の總延長は雨期泥濘と化する、橋梁なき道路をも合算しても僅一千七百餘哩を出でない、而も此中約五百哩強は市街道路である、之れを米國の百四十二萬二千哩に比するときは、其百分の一にも相當しない

而して、此の如き交通の不便は中國文化中心地帶たる南支方面の村落に於ても亦同樣で、一萬千里

五品の減資問題 特別議會後決定
通常總會は來十八日

警察署長會議 十六日より開催

滿鐵社宅係會議

滿鐵四年度の輸送貨物總數量
前年より百十五萬噸增加 二千四十七萬餘噸

特別委員會 臨機に開催決定

永井元知事に助役に推薦交涉
但しまだ諾否の返答無し
田中大連市長語る

辭職交涉は受けた
瀨谷助役曰く

波蘭議會解散

司令長官に歡迎挨拶
滿鐵總裁代理

緊縮委員會

ほんこん丸結審

五品株上場
東株市場で繼續

關東廳辭令

人事

辭令

定期後場

現物後場

錢鈔

商品

後場

神戸特產

大阪株式

東京株式

大阪期米

大阪綿糸

滿日地方版

奉天

婦人病院の盛大なる開院式
一日十間房同院にて

この程竣工した十間房婦人病院の落成式並に開院式は一日午前十一時から同院階上廣間に於て擧行、小倉地方事務所長、民會長代理、その他警察、病院關係者附屬地並に十間房料理店組合長、地方委員有志總て五十餘名に達し、山内神官の祓式後記念撮影をなし宴に移り開宴中工事報告あり、正午過盛大裡に散會した、猶午後から二十餘名の患者を收容した

◇無賴漢を逮捕

卅日夜柳町で奉天署の一刑事と大格鬪し逮捕された一邦人がある、一日取調の結果左の如き無錢遊興宿料倒しの無賴漢と判明した

この奴は高知縣月灘村生れ住所不定無職平田武(二八)で長春守備隊除隊後吉林滿鮮材木公司に勤めた事あり去月十六日來奉大星ホテルに投宿廿五日宿料不拂のまゝ行方を晦しその足で十間房金龍亭、柳町お多福等で預金もない滿洲銀行長春支店の小切手を見せつけて數百圓の無錢遊興をして籠拔けし、同夜柳町を徘徊中逮捕されたものである、猶餘罪引續き取調中である

◇醫大入試結果發表

先月廿五日から執行された滿洲醫大豫科並に本科の入學試驗の結果は來る八日頃發表される筈である

町の便り

◇奉天補習學校有志一同は鎭海事件遭難者に對して五圓傳達方奉天署に申し出た

◇滿洲青年聯盟奉天支部では四月三日の神武天皇祭をトし奉天神社において聯盟旗掲揚式を擧行すると

◇近頃五十錢僞造銀貨が毎日の如く數枚も出るのでその筋でも僞造犯人につき血眼になつて調査中であるが、一般市民と五十錢銀貨授受の際は特に注意されたいと

◇驚手紙をしてまで家出し捜査中で

あつた稻葉町七番地岡村久治長男貫一(二二)は卅一日朝彌生町八番地下宿屋長崎屋に投宿中を發見し主人不在のため實母山谷はつに引渡した

◇三十一日午後九時頃工業區第六公安分局の巡警多數が强盜の一味を發見し三時間餘に亘つて包圍交戰の結果漸く一名を逮捕し目下取調中

◇奉天少年團では三日午前十一時から第二回入團式を擧行する由

◇四月一日はうそつき日で午前十一時頃西田醫院に末廣町の製糖會社から只今産氣づいて困つてゐますから來て下さいとの申出に、時を移さず遙々製糖會社まで出かけて行つたのはよかつたが、行つて見るとそれらしいものもなく全く蟾言と判りプリ〳〵怒つてその筋に屆け出た

人事

▲宇佐美四洮鐵路代表　三十一日來奉赴連
▲棟居拓務省殖産局第二課長　三十一日釜山へ
▲村上拓務省事務官　一日大連より來奉
▲鳥取師範生徒一行五十名　一日大連へ
▲佐田庶務部調査課長　卅一日安東より過奉大連へ
▲張乃曾氏(第一商級中學校長)外十二名　一日大連へ

春は懶し……絨氈に脚は搖ぐ　◇哈爾賓スケッチの三◇

撫順

金庫破の犯人は事情に精しい男
巧妙を極めた其手口

既報一日未明古城子採炭事務所内の金票三千圓の奪取事件を探聞するに、三十一日午後四時常設華工に支拂ひたる賃銀の殘額三千圓を各係給袋に入れ之を納めた金庫は勿論、事務所表戸にも嚴重に施錠し係員は午後四時退出、一日は滿鐵營業記念日の休日なるも係員が特に午前八時出勤調べたる處右金庫内の金が紛失してゐたもので屆出に接した倉田司法主任以下出勤實地檢證の結果その犯行は頗る巧妙を極め内部の事情に精通してゐる者として某方面を搜査中である、尚當直の日支勞務係は高いびきで寢てゐたとか傳へられ且つ事件發見後數時間を經過したる十一時頃警察に報告した等餘りに奇怪なりとの噂が高い

第一次教員異動
二小學校長外廿五名を發表
中等學校其他は近日

屢報撫順教育界未曾有の大異動は三十一日附を以つて發表されたが左の廿五氏である

任奉天春日尋高校長　撫順千金尋高校長　前田彥祐
任撫順千金尋高校長　遼陽小學校長　瀧川嘉一郎
任奉天加茂小學校訓導　撫順新屯小學校訓導　佐藤秋男
任哈爾賓小學校訓導　撫順永安小學校訓導　田代三郎
命松樹公學堂教諭　撫順公學堂教諭　三木三男八
命教育專門學校講師　撫順實業補習學校講師　今西繁利
任開原小學校訓導　撫順千金小學訓導　池田民德
任撫順千金小學訓導(各通)　鐵嶺小學校訓導　志田正一　奉天春日小學校訓導　坂上久助　鞍山小學訓導　衣川一雄　教育專門卒業生　大城佐一　同前　山崎靜雄
任撫順新屯小學校訓導(各通)　鄭家屯小學校訓導　須山禮二　本溪湖小學校訓導　行武忠三　教專卒業　西靜夫
任撫順永安小學校訓導(各通)　哈爾賓小學校訓導　小宮深　鐵嶺小學訓導　合志光　奉天春日小學訓導　中川道元
教育研究所退所、附屬學校に復歸を命ず　撫順永安小學訓導　渡邊三三
命撫順永安幼稚園保姆　沙河口幼稚園保姆　百地多計
命撫順公學堂助教諭　學務課勤務鞍山在勤　李寶泉
命撫順公學堂教諭　長春公學堂教諭　岡村房義
命撫順實業補習學校教諭　教專教授　平井和夫
命遼陽幼稚園保姆　撫順永安幼稚園保姆　今澤とし子

中學校その他は近日發表の筈

廿三周年記念に勤續者表彰
炭礦は百十五名

一日の滿鐵二十三周年記念祭にあたり十五年勤續表彰されたる撫順炭礦在職者は總數百十五名で、その内譯は職員二十七名、准職員二十五名、傭員六十三名である

三絃をお伴に　沖中風流博士　卅日歐米へ

一代の風流博士沖中忠一氏は長の旅愁を慰むべく科學者としては是は亦珍しい三味線片手に三十日正午歐米視察の途に就いた、博士の洋行目的は撫順炭礦低溫乾餾の試驗立會、石炭低溫乾餾事情調査及び特殊炭の製造等であるが、何しろ洒脫な平常に似合はず恐ろしい頭の持主で、最近のみでもセールの殘渣から硝子や琺瑯を發見したり、有煙粉炭の無煙塊化に成功したり、その他低溫乾餾、液化方法等々枚擧に違ない位、燃料界の權威者であるだけ同博士外遊の收獲は頗る期待されてゐる

不動産問題報告會
收獲は今後に

三十一日正午から實業協會に於て不動産問題陳情委員の經過報告が行はれた

列席者は協會側山上、田中正副會長及寺西地委議長、窪田老、森山氏等、組合代表者側は三十日朝歸撫せる古賀、新井、松井、西田、若林の五氏で滿鐵本社にて山崎文書、中西地方、白濱會計各課長、保々地方、竹中經理兩部長、小日山理事等との會見顚末を報告したが最初の交渉である爲何等具體的收獲はなかつたが本問題の進捗上に曙光を認めた如くである

阿片調査委員一行

國際聯盟阿片委員一行十三名は三十日午後來撫、炭礦幹部の案内にて露天掘、製油工場その他を視察して即日離撫

强盜二箇所に押入る

三十一日午前零時頃瓦家子驛南方上保溝子部落(管外)農路登山(四〇)方に三名組强盜侵入家人を縛りあげ廐小屋の支那馬六頭時價金一千圓のものを强奪逃走、犯人不明

◇機械工宿舍に　三十一日午後七時五十分機械工場東苗圃北ぎわに二名組拳銃强盜現はれ機械工場宿舍五棟三號張清林(三〇)を擁し金品强奪逃走、犯人は不明である

千金郵便所

撫順局千金出張所は一日附獨立し遞信局直屬の千金郵便所となり所長寺師清氏任命さる

長春

仲間の片腕を斬り落した男
懲役一年六ケ月に

既報先月二十七日祝町三丁目十七番地飲食店丸善に於て岡野治三郎外數名が飲食の際、岡野が日本刀を以て仲間の一人井上の片腕を斬り落し逃走したが、その後犯人岡野は奉天に於て官憲の手に取押へられ護送されたので、哈爾賓總領事館から中川司法領事出張公判の結果、岡野は傷害罪で懲役一年六月、犯人を隱匿した古木は同四ケ月と判決された

藝妓の芝居　收入を師匠へ餞別に贈る

先に來長した常盤津師匠実太夫は富士屋旅館及び覽亭で藝妓連中に教授してゐたが、近く離長すると云ふので藝妓連中は送別の爲め近く素人芝居を催しその收入金を同師に送ると

注射公費支辨

特殊婦人のサルバルサン注射料金は從來各自負擔となつてゐたが、四月一日から公費支辨となつた

商議總會終る

既報長春商議總會は二十九日午後三時からヤマトホテルで開催、議員會で決定した通り事務報告及び五年度豫算を異議なく可決した

野犬に咬まる

長春室町二丁目居住桑田隆照は二十八日午後二時頃、小學校前で野犬にかまれたので、手を分けて犬を搜査したが判明しないので、滿鐵醫院で狂犬豫防注射を行つた、子を持つ親の注意すべきとである

哈爾賓

中國大街の大小商店が家賃値下の悲鳴
張長官が家主も招いて妥協懇談

春の先驅に不似合な深刻な不景氣風がハルビンのメーン・ストリートのキタイスカヤ街を吹き捲くつて、大小露支商店はいづれも「表は立派だが、内部は火の車」だと云ふ、大原因は家賃が高い、外國貨の金建拂で、一ケ年二萬圓から一萬圓の家賃を負擔してゐるのだから家賃を値下げしない以上自滅を免れない——と露支商人は連署で家賃引下げ請願書を張行政長官の手許へ差出した、然し家主側では物價も餘り下らず、租税は騰るおまけに家賃の支拂も圓滑でなくつてゐるが、行政長官公署では兎に角ハルピン市の盛衰興亡に關する重大問題として、警察管理處に命じて調査せしめ、其の結果によつて適當の救濟方法を講ずる意嚮で既に管理處の調査も完了したので近く家主連を召喚し露支商側借家主と膝詰めの妥協策を講ずる事となつた

豐年畫伯個人展

畫伯岱田豐平氏の個人展は三十日公會堂で開催、高橋民會長、岡崎國際、白神各部、岡三菱、其他多數來會し牡丹の軸は殆ど賣約濟、絹本最高十五圓から一圓の實價に人氣を集めてゐた

開原

惜まれる酒井訓導

今回大石橋小學校蓋平分教場主任訓導に榮轉せる酒井佐市氏は當開原にて始めて教員に就任し爾來十有三年只管兒童の訓育に盡し校内外の信用厚かつたので、一般から非常に惜まれて居る、同氏は來る四日午前十一時五十五分發特急にて出發赴任すると

小學教員異動

當地各學校にては左の如く教員の異動があつた

命大石橋小學校蓋平分教場訓導　開原小學校訓導　酒井佐市
同　内山
命鐵嶺小學校訓導　昌圖小學校訓導　小野寺トヨ
家政女學校訓導
奉天春日小學校訓導　吉村由太郎
撫順千金寨小學校訓導　池田民德
大石橋小學校訓導　倉澤チヨ
四平街小學校訓導　竹山貞子
命開原小學校訓導　釜山より　大代壽貴
内地より　藤野リセ
命開原家政女學校訓導　長春西廣場小學校訓導　川尻伊九
命開原公學堂教諭　大連より　宋鴻恩
奉天同文商業學校教諭　山谷清三郎
任昌圖小學堂長

昌圖小學堂は同地商務會の經營なるが、本年度より滿鐵の補助學校となり山谷氏を堂長に新任せりと、尚久代壽貴氏は一日開原へ着任、小野寺氏は二日第十一列車にて出發赴任、内山氏は二日第二十一列車にて出發赴任

定期種痘施行

開原及昌圖に於て左記による定期種痘を施行すると▲四月十五十六兩日午後一時より三時まで開原公會堂に於て種痘▲四月十七日午後一後より三時まで昌圖地方事務所派出所にて種痘

尚種痘日は開原は二十三日公會堂にて、昌圖は二十四日地方事務所派出所にて行ふと

奧村一家安東へ

開原圖書館主事故奧村良平氏未亡人ハル子は遺兒良行君と二孃を伴ひ遺骨を携へて一日午前十一時五十五分發急行列車にて安東向け出發

金州

果實出荷組合
愈よ年中に實現か

金州管内の果樹栽培面積は既に千五百町歩に達し五六年後には生産過剩し販路競爭の爲め果樹園業者に一大恐慌時代來も豫想さるにより出荷組合設立を必要とし民政支署當局も實現に努めつゝあつたが今回果實貯藏庫及び共同荷造所設置費三萬圓の補助金が認められ本年果實出荷期迄には竣工の運びとなつたので果實出荷組合の實現も愈々確實性を加へて來た

熊岳城

驛で牛乳呼賣

從來熊岳城驛通過の客に深く印象づけたものは當地特産の紅梨と苹果であつたが、四月一日より當地農業實習所の新鮮なる牛乳を呼賣りする事になつた、これも名物の一つになるであらう

編物講習會

當地社會課の主催より成る尼子式輕便機械手編物講習會(第二回目)は二十九日より來る四月二日迄五日間社員クラブに於て開催中であるが、春向き帽子編み其他時勢に要求さるる物多く好評である

吉田奈良丸改大和之丞
讀者慰安浪曲大會

會期　三日(大石橋)
會費　一般　特等二圓五十錢、一等二圓、二等一圓二十錢、
讀者　特等二圓、一等一圓六十錢、二等一圓、
主催　滿洲日報販賣部
後援　滿鐵社會課

公主嶺

井上二等卒
―の善行―

公主嶺駐劄騎兵第二十聯隊第二中隊二等卒井上三男は同年兵の實家窮狀に同情し匿名で金五圓を送付したが寄贈者から聯隊に宛て禮狀が來たので隊で取調べた結果井上二等卒と判明したので中隊長は一日の褒賞休暇を與へた

神武天皇祭　けふ神社で擧式

三日午前十時公主嶺神社に於て神殿祭並に兩傍山東北陵遙拜式を莊嚴に執行す

香村氏渡歐

公主嶺農事試驗場畜産科長香村岱二氏は畜産改良事項研究のため滿一年半歐米各國に留學を命ぜられ一日九時卅八分發列車で出發した

岩淵氏演奏

薩摩琵琶の大家岩淵氏の來公を機會に一日午後七時滿鐵倶樂部に於て彈奏會を開催した

瓦房店

愛惜さるゝ杵淵校長
功績の數々

瓦房店小學校長杵淵彌太郎氏は去月二十六日附を以て遼陽小學校長に榮轉した氏は當地在勤四年、玲瓏玉の如き性格と共に逐年校舍の改修增築、運動場の新設を完成し今明年に亘り更に校舍の大增築を期しつゝある際の榮轉とて諸方より愛惜されて居る、氏は七日頃出發の豫定なりと

小學校受持教師決定

當地小學校本年度學級の受持は四月一日より左の如く決定▲尋一西組鈴木東組松本▲尋二西組保本東組三木▲尋三西組足立東組相良▲尋四大西尋五加賀谷尋六土屋高一、二村井訓導

◇商科大學入學　瓦房店本社販賣店武知洋行長男治氏は東京商科大學入學試驗に學科及體格共良好の成績にてパスしたとの電報があつた

安東

けふの佳節に
◇壯烈な武道大會◇
大和校の講堂で開催

けふ四月三日神武天皇祭の佳節をトし安東青年訓練所主催の銃劍術道大會を大和小學校講堂に於て開催される、種目は

一、小學生劍道試合
二、青年訓練所生銃劍術試合(三本勝負)
三、在鄕軍人有志劍術試合(三本勝負)
四、安東守備隊銃劍術試合(三本勝負)
五、青訓生、在鄕軍人、守備隊員の紅白試合

右終つて校庭で出場總員の壯烈なる騎馬試合を行ふ

櫻!櫻!　鎭江山の滿開は天長節ごろ

彼岸の入と共に氣溫も和ぎ鎭江山麓の吉野櫻は早くも淡紅色を呈し遲くも天長節頃は滿開を豫想されてゐたが茲二、三日來氣溫再び降下し、二十九日は降雪さへあり夜間は急激な寒氣で結氷する始末で花も遲れるかと氣遣はれてゐるが四溫に入つたから矢張り例年よりは早く天長節當日頃は全山滿開となるであらう

國境雜信

◇當地守備隊第六大隊本部附柳澤、成田兩軍曹並に第四大隊第四中隊大塚軍曹の三名は二十四附勳八等瑞寶章を下賜
◇當地五番通滿鐵經營の幼稚園分園に於ては園兒入園式を來る四日午後十二時半から擧行
◇當地の滿鐵各事務所では四月一日より執務時間を午前八時より午後四時までに變更

安東中學校卒業生の上級學校合格の判明者は左の如し
山田惠三松江高校、芳中正一大連工專、雨宮逸二、三村卓郎遞信講習生、吉塚雄次郎撫順工業實習生

◇新義州修養團支部では三月一日から毎朝平安神社境内で早起會を實行、最近は百三十餘名の多數に上り五日頃迄には三百名以上に達する見込、なほ三月一日より一ケ月間の皆勤左の四名に對し皆勤證と賞與支部長から授與　阿部辰男君、渡邊博之君、阿部文子孃、渡邊勝方君

◇吉市新義州署長は三十日午後牛疫及傳染病豫防の爲め衞生講話をなすべく署員一名を伴ひ白馬に赴いたが四日には記念植樹の事もあるので旁々白馬山を視察して歸新し

新義州

製鋼所の期成會
新義州は行惱む

新義州に於ける昭和製鋼所設置期成會は近く實現するものと見られてゐたが、偶々廿九日の府協、學議、商議等各公職者主催の加藤、多田兩氏慰勞宴の席上、神保信吉氏より期成會設置の提案に對し端なくも加藤、多田兩氏の意見に正面衝突を生じ折角の提議も撤回された、即ち神保氏の提案に對し、多田氏は齋藤總督が製鋼所運動は成るだけ穩かにとの暗示があつたとて絕對反對を表明し加藤氏は市民を背景とせる公明なる表面運動の要を說き、同時に安東側の期成會設置提唱に呼應し期成會組織の要を說いたが、當夜は李熙廸氏の調停により遂に提案の撤回となつたものである、斯く多田、加藤兩氏の意見杆格の結果期成會問題は何等かの轉機を得ざる限り成立不可能かと觀られて居る

鐵嶺

病者へ大福音
入院料値下診察追徵金廢止
一日から滿鐵醫院で

滿鐵醫院では四月一日より一二等の入院料三十錢を値下これは從來の一二等食を廢した結果で、診察料六十錢を五十錢に値下、外從來は二科以上の診察は追加料一科につき四十錢宛追徵も全廢して五十錢の診察料で何科でも診察が受けられる事となつた

修養團が　けふ記念祭　神社で祭典後クラブで催物

修養團鐵嶺支部は今三日が創立第四周年の記念日なので午後一時より鐵嶺神社に於て記念祭典を開催團員は勿論一般多數の列席を乞ふと、出席者は服裝隨意(成るべく制服)心の力を持參の事所持せぬ者には團から貸與する、記念祭後二時から滿鐵クラブで大連聯合支部福田理事の講演會及び活動寫眞がある筈

鐵嶺漫筆

特殊婦女の黴毒注射六〇六號は一日から傳染性の危險あるものに限り滿鐵地方費區より支辨される事となつた右支辨は附屬地内居住特殊婦女に限られてゐる爲め鐵嶺の如き過半數以上居留地に特殊婦女を居住させてゐるところでは恩典の範圍も極めて狹い

郵便局長榮轉

遼陽郵便局長として七年餘在勤し地方委員として公私共に功績のあつた福永郵便局長は、今回撫順局長に榮轉、後任は柳樹屯無電局長星野幸一氏であると

兩氏の送別會

撫順千金寨小學校長に榮轉した瀧川嘉一郎、撫順郵便局長に榮轉した福永高介兩氏の送別會は土曜會の發起で五日午後六時公會堂に於て開催するに決定した、出席希望者は三日中に同會月番幹事(師團法務部長電八三番又は警察署長電一五番)迄申込の事、會費二圓當日持參のこと

人事

▲福田又司氏(遼陽機關區長)　奉天機關區の慘事弔問のため一日奉天へ

遼陽

公費納付成績
極めて良好

遼陽公費區の公費は前年度末に於て成績極めて不良なりし爲め町内區長や地方委員が事務所員と協力各戸に就き納付方を勸誘し爾來相當の成績を收めつゝあつたが、偶々舊臘工場撤廢が發表さるゝや不景氣風に惱んで居た遼陽の公費納付は到底豫定額に達せざるべしと所員も憂慮し、年度末には係員休日にも出勤して各戸訪問納入方に努力した結果成績極めて良好で、前年度末に比し餘程滯納者を減じたと

乘馬會始會式

遼陽乘馬會の本年度始會式を六日午前十一時から師團司令部馬場に於て開催の豫定、現在會員約四十名で同會は多田參謀長を名譽會長に

營口

銑鐵棧橋着工
竣工は六月頃

滿鐵第三埠頭の銑鐵棧橋工事は多期間工事中止中の處遼河の解河と共に大連築港事務所營口出張所主任古賀秀樹氏來營、着工した、竣工は本年六月頃の豫定で完成の曉は十五萬噸乃至二十萬噸の銑鐵を輸送する計畫であると

管内徵兵檢查　五月十四日執行

當警察署管内在留者の昭和五年度徵兵身體檢查は五月十四日大石橋小學校に於て執行の筈である

軍人會總會

營口在鄕軍人分會では三日午後一時から小學校に於て左の順序で總會を行ふ
一、勅諭捧讀　一、訓示並に講話
一、事務報告　一、宴會

滿鐵諸料金改正

滿鐵では一日から米突法の實施と共に埠頭料金着離料、轉駁料、船内人夫賃、殘荷手數料、艀賃貸料、艀滯泊料、曳船料等につき夫々改正料金を制定し一日より施行した

大和之丞浪曲大會
讀者優待割引券
特等　二圓　一等　一圓六十錢
二等　一圓
各地とも共通
滿洲日報販賣部

吉會線開通と沿線都市の消長
輸入貿易に働きかける……奉、撫、吉三市の勢力

吉海鐵道は吉林より吉林縣、磐石縣を縱斷して奉天省輝北縣朝陽鎭に至る百八十四粁の鐵道で、沿線中雙河鎭、烟筒山、磐石等の小都市は從來長春、公主嶺の背後地にて、特產穀類の大部分は多期結氷期に馬車にて長春、公主嶺に搬出し、日用雜貨等を歸り荷とし吉海沿線は勿論、樺甸方面迄も供給して居たが昭和四年五月十五日吉海線、更に十一月十日より吉海、瀋海連絡運輸を開始し奉天、吉林發着貨物にしては約四割方の運賃割引を實施した爲め、俄然

其系統を一變せんとしつゝあり、吉海沿線主要都市に於ける概況次の如し

||烟筒山||

吉林より百八十支里、長春より二百十支里の距離にあり、人口約五千、附近並に樺甸地方よりの物產集散地として多期馬車にて主として磐陽を經て長春に輸出、歸路日用品等を運搬し從來長春よりの輸入貨物は全數の約九割を占め、現在は日本品五割支那品四割、外國品一割となれり、從來吉林が烟筒山と殆んど沒交涉なりし所以は、吉林の輸入品物價が長春に比して高價なりしと、穀類の大糧棧が吉林に乏しく取引尠少なりし等に因ると推測せらる、然るに吉海線の開通が時恰も夏季にて長春よりの馬車運賃非常に高率なりしが故に、吉林より貨車にて移入の日用品、雜貨、食料品等相當數量に上りつゝあり、從來同地の雜貨商三十餘戸と稱せられしもの今は既に大小

八十八戸に及び新築中の商舖、旅館等二十餘戸に達す、而して大商舖一ケ年の日本品取扱高金十萬圓との言明より推して全市取扱高は五十萬圓を降らざるべく、現狀は後記磐石には遠く及ばざるも、本年内に市街と驛間に家屋約二十戸建築の計畫あり其將來は益々屬望されてゐる

||磐石縣城||

烟筒山より九十支里、長春へ三百支里、公主嶺へ二百八十支里朝陽鎭に七十支里の縣廳の所在地、人口一萬と稱せらる、多期特產物の集散地にして本年の發送數三萬五千噸の見込、同地輸入品の八割は日本商品にして僅に麥粉、藥類、綢緞及煙草の一部に支那製品を見るのみ、鐵道開通前の輸入品發送地は公主嶺を主とし長春之に次ぎしが、昨年吉海鐵道が朝陽鎭より磐石に敷設せらるゝや、逐次其輸入系統を一變し現在にては奉天を最大とし撫順、營口、公主嶺、長春之に次ぐ

||朝陽鎭||

瀋海—吉海兩線の連絡點、海龍より三十五支里の距離に在り人口二萬五千、山城鎭と共に瀋海沿線における特產物大集散地にして其背後地は極めて廣し、瀋海線開通以前は海龍、大肚川、掏鹿を經て開原に出廻り、歸り荷として

輸入貨物を運送せしが、昭和三年八月瀋海線の延長と共に輸出貨物は勿論、輸入貨物も逐次鐵道に依り奉天、營口、撫順と取引するに至り現在同市場貨物の大部分は鐵道輸入にして殆んど日本品なり、尚同地には確實なる信用を有する糧棧、油房等多數あり、將來大連との直取引を想像さる、瀋海線に依る奉天迄の距離二五一粁、吉林經由奉天迄の距離六一五粁九にして運賃上よりするも吉林商人は到底其の驥足を延し得ず、完全なる奉天及び撫順の背後地なり

要するに吉海線の未開通時代は朝陽鎭を除き總て長春、公主嶺の背後地として發達し來りしも、今や本鐵道の開通に依り其輸入系統に一大變化を來し、瀋海道を經の奉天、撫順の勢力、吉林の勢力との一

大葛藤場と化しつゝあり只吉海線が朝陽鎭より敷設を開始し逐次吉林に延び來りし關係上、奉天、撫順の勢力に一日の長あるも、其勢力全線に及ばずして僅かに磐石に至りしに過ぎず、貨物の流れは單に距離の長短のみに依らずして、課稅、金融機關、從來の緣故、鐵道運賃等種々の關係もあれば、今日を以て俄に將來をトし難きも、朝陽鎭は純然たる奉天撫順の背後地、磐石は吉林商人の努力に依り奉天、撫順と五分々々の交戰地となる可く、烟筒山以北は完全なる吉林の背後地たるべしと察せらる（吉林特信）

八相

投書歡迎 中傷を目的とするものは採らず 新聞行數五十行以内のこと

上司の責任は？

愚民

一部には、今度の民政署の不正事件を制度の缺陷が齎したものだと斷ずる人がある、勿論拔本的には制度のよりよき改善は必要であるが、勅任級の御歴々が突發事件なら兎も角、制度そのものに必然起る弊害位は知つてゐなければならない樣に思はれる、全知全能の神の御造りになつた人間の身體でさへ病氣があるのだ、人間の造つた制度に病氣の起るのは致方のない事かも知れんが、それでは上は内閣總理大臣から以下の御歴々の存在理由はどうなる？病氣を未然に防ぎ得ないまでも患者に直面しながら痼疾になるまで放任して置く醫者は職務の忠實な遂行者だらうか？

巷間周知の醜事を今迄氣づかないでゐたのか、或は知つてゐてもどうとも致方なかつたのか、又してもこんな疑問が起るのだ

沙翁へ電報
『至急返事せよ』

シエクスピヤーの生誕地ストラトフオード、オン、エヴオンの市長エー・ジュスチングス女史の所へ最近一本の電報が舞込んだ、發信人はカナダ、トロントの某氏、宛名は「ストラトフオード市長氣付、ウイリアム、シエクスピヤー殿」

小生は最近貴下の作「ジヤジヤ馬馴らし」の映畫を拜見、大に我が意を得た。貴下が既に完成したもの乃至は今後出版すべき作品全部の版權を引受け度いが版權料は如何程か至急返事あれ

市長ジュスチン女史がどう返答した事か？

海◇外◇消◇息

肉食の米人が
大豆を賞翫し初めた
先鞭をつけたのは東洋人

大豆は東洋に於ては昔から新鮮たもの、乾かしたものなど色々姿を變へて珍重されて居るが、歐米では大豆は唯家畜の飼料としてのみ考へられて居た、その米國で近來食料品としての大豆の價値が認められステーブル（家畜小舍）から□テーブル（食卓）に進出し漸次普及の傾向を示して居る、先づコーンスターチを必要とする樣な人間には大豆のスターチが頗る有効、殊に大豆粉の如きは

幼兒の食品として最も價値ある事が解つた、而も蛋白質と脂肪に豐富た大豆の使用法に就ては、食料品製造業者が競ふて種々食料品を製造し始め大豆ソース大豆粉、朝食用食品、食用油等續々提供されて居る、然し如何に有効な食料品でも直ちに國民に歡迎はされない、由來新食料に對してはその普及に常に二つの障害が伴ふ、即ち偏見と舊慣はそれである故に大豆の產出は中部、東部各所で年々増加するにも拘らず食用として普及する迄にはまだ〱前途遼遠らしい

紅い夕陽

朝鮮の鎭海、吉林の電影園と引續いて活動寫眞館が燒失し、いづれも澤山の犧牲者を出したので、各地の官憲その他當局者は急に神經を尖らしてゐる昨今▲安東の支那公安局管内活動寫眞館も捨置けずとあつて、調査員多數といふ大がゝりで綿密な調査を行つたが、何しろ不潔な事では斷然人後に落ちぬ支那の事▲流石の調査員連中も眉を顰めてしまつた、設備の不完全は勿論なので、當分休業を命じ大修繕を加へさす事となつた、此のところ公安局大出來の態である

支那怪談 陳榮 （一）
森田富義

郭文鄕と云ふ人が、雛子窩から大長山島の老爺廟屯に移住した頃のことであつた。まだ、偕老同穴がなくて、獨りでゐると、或夜家轂の前でひどく哭いてゐる者があるので、不思議に思つて、聲のする方に行つて見ると、知らない娘が庭の白楊の下で哭いてゐた。娘は、邑では見うけられない位ゐの綺麗な衣裳を着てゐるのが夜目にも判きりしてゐて、秋の庭の枯草との色合がよくとれてゐた。そして、哭く聲は、草叢の下で鳴く鈴虫の聲や、土の中で鳴くみみずの聲のやうに優しく聞えた。

「お前さんは何が悲しくて哭いてゐるかね、此麼に遲いのに、早く歸らんと母さんが心配するよ、道でも迷うたんかね、それとも恐ろしいんかね、歸れないのなら連立つて行つて遣るが」

親切な郭文鄕は、娘の顏を覗いて優しく云つた。娘の體からは、香を焚くやうな匂ひがして周圍を漂うた。すると、娘は淚にぬれた艶やかな顏を上げて、恨めしさうな表情をして云つた。

たいそう別嬪で齡は十八位であつた。

「妾は悲慘しいから哭いてゐるんですあなたのやうに、家があつて歸るところがあれば、なんで知らない人の家の前で哭きませう」

「ほう、お前さんは家がないと云ふのかね、そりや妙だ、乃公はまあ双親揃つた、立派な家の娘さんだと思つたのに、それならこまつてゐるだらうが、一つその理由を聞かせんかね」

「身を裂かれるやうな慚かしいことなんです、折角話しても、願ひが聞いて戴かれねば、反つて悲しみを増すだけですから、話さない方がよいと思ふんです」

娘は、まだ慟哭を止めないでゐた。その態度は、たいそういじらしく見えた。

「心配は無用、乃公のほかには誰れも聞いてゐる者はないから慚しいこともあるまい、言つて仕舞ふとまた心配もうすらぐものだよ、そしてまた、秘密の話を聞いたからは、乃公も默つて居られないかも知れぬよ、そうなつたら身の立つやうに爲て遣らんでもないから氣兼せんで話すがよい。此處は秋風が身に浸みて女には毒だから、家に這入らう、そして、悠り話しを聞こう」

郭文鄕は恁う云つて立ち上り、娘の手を握ると、頷いて家に這入つた、灯りに照らされた娘の顏は淚にぬれて、海棠のやうに綺麗で憂はしげであつた。

「此處ならよいだらう。乃公のほかには、誰も聞く者も、見る者もないから、安心して話すがよい」

娘は頷いた。そして悲しくて哭いた理由を話し始めた。

「妾は陳榮と云ふんです。東の山を越へた邑の生れで、双親がある時は、豐に暮してゐたのですが、流行病で双親共死んでからは、家に使つてゐた嫗の家で育つたです。ところが今年の夏、その嫗も死んだので、嫗の婿と二人で暮してゐますと、嫗婿がこの頃妙な素振をして妾を困らせるんです。知らない人なら、御禮心も起りませうが、もと〲親達に傭はれてゐた者にどうして從はれませう。今夜など青龍刀で威かして從はせようとするもんですから、やつと隙を見て逃げ出して此處まで來たのですが、もうあんな家には歸りとうないもんですから、これから將來の妾の身はどうなるものかと思ふと心細くなつて途方に暮れて、あなたの家庭とも知らないで、哭いてゐたんです。此麼譯で、歸る家も往く家もない寂しい身の上ですから婢でも構ひませんからおいて欲しいんです」

筆者にお詫――印刷所の都合上傍訓が指定通りになつてゐず、且つ分載するために全篇の氣分を損じる點は讀者諸君も御容赦を願ひます（係記者）

子供の教育には

指導者が先づ實行を示せ

關東廳幼稚舍副園長 大多和顯氏談

私共は社會を人類向上のためにより良きものを造り上げてもつと愉快なもつと幸福な人生を樂しめるやうに努めねばならないそれには

現實社會を 改善する事も必要ですがもつと根本的に重大なのは子供の教育であります子供は模倣性が非常に強く其側近の人の指導如何に依つて左右せられる事が多い、故に兩親は先づ自己自身の行動を愼むべきは勿論自分が實行してゐない事は決して子供に強てはいけません、私は或る時、生徒に靴は自分で磨かねばなりませんと言渡して置きました處があくる朝二三人の生徒が私の處に樣子を見に來たらしく

丁度その時 靴を磨いてゐた私を見て矢張り先生は自分で磨いてゐるですねと云つた事があるが若し私の言が實行を伴つてゐなかつたと判つたならば生徒達はそれ以後決して靴を磨かなかつたでせう、又子供が遊び事をしてゐる時、父なり母なりはその遊びの中に子供をよく導かねばなりません、或る子供が家庭において積木をして遊んでゐてその傍らにゐた父が面白半分に出來かゝつてゐる積木を崩し子供はそれを積み直し父はまたそれを崩し

子供は遂に 怒り父を打つてまた叱られた爲めそれからその子は飛んだひねくれ者になつてしまつた例もあります、此の時の父の行爲はほんの些細な事のやうですが子供にして見れば自己の總ての智慧を傾けて何物かを創造しやうとしてゐる時ですからこんな場合は子供の獨創を助くべく指導すべきであります、そして指導する場合は何處々々までも子供自身の自覺に訴へしめる事が肝要です若し惡い事をした時でも「あなたは良いでせう、良い子がそんな事をしますか」と自覺を促せば

子供は乾度 純眞なる氣持に立返るものです、また小言を言ふにしてもその子供々々の個性なり境遇なりによつて或る時はしんみりと說き或る時は威嚇を必要とする時もあります、が然し如何なる場合にも個性境遇を充分理解して子供自身からの自覺を促すといふ氣持で指導せねばならぬと思ひます

健康は……髮の美を増す

過勞や睡眠不足はよくない

▽……△ みづ〳〵しい髮の色こそ日本婦人の特徵とされて居りますが、日本婦人のみにかぎらず髮を美しく結ふことによつて姿がすつかり美しくなるものです、それはたとへ着物が上等のものでなくとも、又お顏がさ程美しくないにしても、すべて髮をきれいにしておく事は婦人美を引き立せる事になります「女はみめより髮かたち」と云ふ言葉が即ちそれでありませう。

▽……△ では、どうすれば髮を美しくすることが出來るかといふと、それはいろ〳〵の美髮料を用ひることよりも寧ろ身體を健康にし榮養をよくすることです、健康を害すると先づ毛髮の色艶が惡くなり、毛も細くなつて切れ易くなります、病氣の中でも髮に最も影響のあるのはいろ〳〵の熱病で、熱病のために毛がぬけたり薄くなつたりすることは誰もが知つてゐることです、又精神の過勞も髮の美しさを甚だしく傷つけます、心配すると白髮が殖へるといふのも頭が禿るといふのも事實です、

▽……△ フランスのルイ十三世の皇后マリー・アントアネットは死刑の宣告を受けて一晩で白髮になつたと傳へられて居ます。なほ睡眠の不足も赤髮のためによろしくありません、要するに髮の美しさを保つには何よりも健康であるべきことと精神の過勞を少くすると及びよく眠るとこの三つが必要でありますが、なほ純良なる髮油を使用してつねに手入れをしなければなりません。

艦隊歡迎の音樂會

神明高女校で開催

市內神明高等女學校では四月五日午後一時から次のプログラムにより約一時間半の豫定で艦隊乘組員歡迎の音樂會を開催すると

曲目

一、挨拶 學校長
二、合唱 艦隊歡迎の歌 生徒有志
三、獨唱 蒙古の旅 二年生
四、合唱(イ)芽を出せ(ロ)つくし(ハ)霧滴(ニ)演習の歌
五、獨唱 アカシヤの歌 二年生
六、ピアノ獨奏 ソナチネ 四年
七、獨唱 枯木原 二年生
八、合唱(イ)犁の花(ロ)子守唄(ハ)雨
九、獨唱 秋の夕
一〇、ピアノ獨奏 娘々祭 五年生
一一、獨唱 驢馬 三年生
一二、合唱(イ)淺黃の着物(ロ)なわとび(ハ)めくらとつんぼ(ニ)花ちやん

大チヤンノ モウジウガリ (69) ハルミチ作 ジラウ畫

「ナンダラウ」大チヤン ハ ジツト ミミ ヲ スマシテヰルト「サラ〳〵」ト イフ オト ガ ダンダン ジドウシヤ ノ ハウ ニ チカヅイテクル ヤウス デス、大チヤン ハ フシギニ オモツテ ソト ヲ ノゾイテミマシタ。ソレト イツシヨニ 大チヤン ハ ギヨツト シマシタ「ヲヂサン ヲヂサン」大チヤンノ ケタタマシイ コヱ ニ、ヲヂサン ハ パツト メ ヲ アケマシタ、大チヤン ハ シキリ ニ マド ノ ソト ヲ ユビサシテ キマス。

一九三〇年型の春のネクタイ

淸楚の中に光と力を現したもの

▽……△ ネクタイの柄は元來が西洋人の好みから出發したものであるから、一般に複雜な模樣のものが多いのであるが、日本人の趣味として一般に單純で、すつぱりしたものを好む傾向があるので、從來ネクタイの流行の中心を爲してゐたコントラクレヨン、ゴシツク、ゴブラン等いふやうな複雜味を加へたネクタイはだん〳〵飽かれて來た

▽……△ そこで、千九百三十年型の流行はといふと、模樣のぐつと單純化されたもので其の代表的なものはネオ・オリエンタリズムを象徵して新製された「光のネクタイ」である

▽……△ 此の光のネクタイはネオ・オリエンタリズムとは言つても模樣そのものが東洋的であるといふのではなく圖案に用ひられてゐる材料及柄の好みが東洋的であるといふのにある

▽……△ 紺地にマロニエの花を一輪白く現はしたものとか、鈴蘭の一枝を描いたものなどで淸楚な中に光と力とを立體的に表現し頗る印象的なものである

▽……△ これは、こつてりした西洋趣の華麗さよりも一枚の紙に花一輪を描いて撩亂たる花の趣きを暗示しやうといふ東洋の工風からヒントを得て考案されたものであつて一九三〇年型ネクタイのトップを切るものと豫想されてゐる

テレビジヨン

▽ 彌陀の功德によつて設立されてゐる大谷大學にも不況の風は避けられないものと見えて、經費節約の結果、三月限りで教授十數名の首がぶつ飛ぶ。

▽ 二十九日北陸七尾支線で線路上に大きな地藏堂が立つてゐるのを上り四列車の機關士が發見前夜來の暴風でどかから飛んで來たものと知れた。

支那看板 種々相 (12)

子供を忘れた支那のお菓子屋

これも支那町の到るところに見かける店で、支那のお菓子屋さんです、大ていは此の寫眞のやうに同型の小看板を四枚ならべてゐる、どんなことが書いてあるか看板の文句を見やう、先づ第一番目のが「大小八件」とある、これは蛋糕(日本のカステーラと同樣のもの)がいろ〳〵あるといふこと、二番目の「牛奶餠干」はビスケットのことで、三番目の「龍鳳喜餠」は結婚式祝用のお菓子で四番目の「八寶南糖」は南方支那の八寶の一つ即ち砂糖のことである「官禮茶食」などゝ書いたのもあるが、それは一般向きのお茶菓子及贈答用のお菓子のこと、お菓子屋の第一の顧客である筈の子供目あての看板の一つも出てゐないのが異樣に感ずる、流石にどこまでも子供を眼中に置かぬ支那ではある

彌生高女母國見學團通信

春の舊都に名所を訪ねて

山本幸子

三月二十一日

京都のなごやかな朝は再び來た昨日の疲れに離れにくい床を早朝に起き出でゝ宇治へと出發、今日はまれに見る天候、昨日の寒さに比して雲一つない日本晴である、みやびやかな三條大橋を透して靜かな舊都の朝がうかがわれる

八時半に宇治行きの電車に乘り込んだ、車中で皆は彼方此方に心持よげに舟をこぎ出した、旅の疲れが出たのであらう

硝子にうつる郊外の風景の面白さ、殊に茶畑……これが名高い宇治茶だと思ふと一層めづらしく興味を持つて見られた、又昔の風流な家、何となく小綺麗な小じんまりとした、京美人にふさはしい家も氣に入つた

やがて電車は靜かに宇治につく

宇治の町は郊外だけに靜かである、宇治川の流れが有りし日を語りがほにとう〳〵と流れる、川岸の柳が綠色の枝をたれてゐるさつそく平等院に足を向けた。

こゝはもと源融の別業地で建立と歷史で習つた有名な建築物扇の芝は源三位賴政の自殺した所、鐵拐の松あり、皆こゝに同情の淚をそゝぐ

遙か遠き宇治川の流れ宇治橋の優美なやはらかい眺めも又ある、しばらくして私達は宇治川に別れを告げて御陵行きの電車に乘つた

やがてお上りさん式の[illegible]おばあさん、おぢいさんの[illegible]かな中をくゞつて御陵前にぬかづく、この御奥には明治天皇[illegible]太后の御二方の神靈をまつりたまふと思へば神嚴、有難き身にしむばかり

それより乃木神社に詣づ、明治大帝の御あとをしたひて殉じた愛國志士の權化、大將は死しても名は千代までも英靈は長しへに大帝の御そばに、一祠にまつられてある靜子夫人は女子として手本とすべき御方である

しばらくして再び車中の人となつた、京へ〳〵東本願寺へ、本願寺の[illegible]次は三十三間堂こゝも大した人[illegible]今度彼岸なので老も若きも[illegible]出、水兵まで見える、佛像が立ちならんで蠟燭の影をうつしてゐる內を通る時は全く佛法の道へ入つた樣であつた

境內の茶屋で中食に舌つゝみを打つ、やがて元氣恢復し勇ましい足どりで智恩院から平安神宮に往時の大極殿をしのび銀閣寺へ……宿にかへれば五時、かなり疲れを覺えた

今日で京都は別れなくてはならない、明日はあこがれの東都大東京へ

この京都の夜景も今夜がぎり、さらば京都よ。

探偵小說　女妖（54）

江戶川亂步作　横溝正史　伊藤幾久造畫

富豪の秘密（十二）

「皆さん、失禮ですが、たつた今この邸内へ重大犯人が逃込みましたから、一寸捜索させて戴きます」

蛭田檢事のその聲に、人々は再び色を失つた。相次いで起るこの奇怪事、電燈が消えた間に起つたあの得體の知れぬ事件――、それについで又してもこの恐ろしい重大犯人の侵入――人々が戰き恐れたのも無理はない。

その時、今迄何處にゐたのか、綾小路瀧子が人々を掻き分けて檢事の前へやつて來た。日頃の彼女にも似げなく、ひどくそわ／＼と取亂して、その面色も唯ならぬ樣子、彼女も矢張り女だ、相次いで起つたこの奇怪な出來事に顚倒して了つたのだらうか、それとも他に何か理由のあつての事か――

「檢事さまでいらつしやいますか丁度よい所へ お出で下さいました。こちらにも一寸困つた事が出來て居りますので……」

それでもさすがに瀧子である。檢事の面前へ出ると、悪びれた態度もなく、落着き拂つてさう言つた。

「何です？この邸内に何か事件が起つたのですか？」

蛭田檢事は不審さうに眼を見張る。

「え、――殺人――多分そんな事だらうと思ふのですが」

「人殺しですつて？」

檢事は思はず息を喘ませる。

「ど、何處です、それは……」

「彼方でございます」

綾小路瀧子が指さす彼方、その時、檢事は遙か向ふに立つてゐる老人とばつたりと眼を見合せた。途端に、二人の表情は石のやうに硬ばつて了ふ。あゝ、其處に立つてゐるのは夢にも忘れ得ぬ戀人春日花子の父、龍三氏ではないか。嘗ては彼を拾ひ出し、慈父のやうにいつくしんで與へた人、然し、今は憎い憎い裏切つた戀人の父である。

蛭田榮影は一目見て、今彼が並々ならぬ災危の中に落込んでゐる事を覺つた。彼とても人間だ。心中些かの感動なきを得ない。然し強ひてそれを押し殺すと、

「何處にその被害者といふのはゐるのですか」

「彼方です。あのカーテンの裏です」

見れば、成程カーテンの下から一對の靴の裏が覗いてゐる。

蛭田檢事は躊躇なくその方へ進むと、おど／＼と困惑しきつてゐる春日龍三氏を尻目にかけ、グイとカーテンを引きめくつた。

と、見る、其處には夜會服を着た一人の紳士が、雪白のワイシャツの前を眞紅に染めて斃れてゐるではないか。

カーテンの影から、ふとその姿をかい間見た婦人客の中には、早くも悲鳴をあげて氣絶しさうになつたのもある。

檢事はその死體の側に跪づくと物慣れた態度で死體を調べてゐたが

「駄目です。もう全くこと切れてゐます」

檢事はさう言ふと白いハンケチで手を拭ひながら立上つたが、

「誰かこの人を知つてゐる人はありませんか」

その聲に綾小路瀧子はつか／＼とカーテンの中へはいつた。他の人々も固唾を呑んで彼女の言葉を待ち構へてゐる。

「あゝ、この方なら外國の大使館附きの武官として、この間紹介された方でございますわ。確かお名前は白根辨造さまとおつしやいましたが……」

「え、え、え」

白根辨造と聞いた刹那、春日龍三氏は思はずさう叫び聲をあげてよろめいた。そして彼もカーテンの中へ入つて、一目死體を見ると

「あゝ！殺されてゐる！あの書類……あゝ……もう駄目だ！」

さう叫んでばつたりと椅子の中に崩れるやうに倒れた。

二百餘名乘せた渡船が急潮流に顚覆沈沒す

四十名救はれ他は溺死行方不明

昨日福岡縣下の慘事

【若松二日發電】二日午後四時半福岡縣若松渡船場を發した渡船第一若戸丸が戸畑に向ふ途中中の島と棧橋中間航行中汐時關係と乘客多數のため俄然沈沒し乘客は全部海中に墜落したるより救助に努めたるも百五十名中の大部分は潮流のため押流され行方不明となり目下救助作業に大混雜を極めてゐる

【第二報】二日は恰も若松惠比須神社の祭禮當日とて附近市町村の老幼男女の參詣者多くそれに丁度勤め人の歸る時刻とて百二十名定員の若戸丸はこれ等の人々を二百名以上も乘せ身動きもならぬ程であつた、同船が若松と戸畑の中間にある、中の島と若松棧橋の中間に差かゝつた際折柄急潮流時とて波が甲板を洗つたので乘客は一齊に騷ぎ出し一方に片寄つた爲め船はアツと云ふ間に顚覆し忽ちのうちに沈沒し水上署その他の救助船が現場に馳せつけた時は船はマストさへ見えぬ迄に沈沒してゐた乘客凡そ二百名の内四十名位は救助され七十名は死體となつて捜査隊の手に收容された陸上にては水上署に救助本部を置き救助隊は舢舨を狩り出し青年團その他の應援を得て船に提灯を吊し死體捜査に努めてゐるが沿岸には遺族の悲嘆に暮るゝ涙の聲に見るも悽慘な光景を呈してゐる

風強い闇夜の中に捜査隊必死の活動

現場は泳がれぬ難所

【第三報】距離こそ短いが急潮流を以つて名だたる洞海灣口この急流を泳ぎ切つた人は少ないといはれる難所とて救助船が現場に着いた時は乘客の大部分は遠く押し流され

老幼者が 多かつたので船に引きあげられた時は既に絆切れてゐた者が多い、收容された七十名の死體には若松交換局のうら若い交換手が四名ありその死體が一緒に列べられてゐたのは物の哀れを感じさせられた、沈沒の時間が既に夕暮近くの事とて明るい間は僅かで夕闇が迫つたので捜査隊の苦心は一通りでなく船に吊した提灯の火が波に揺れて人魂の樣に映じてゐる、若松と戸畑の兩岸から我子を氣遣ひ親を慕ふ子等の泣き叫ぶ聲が闇の海に流れ悲慘の極みを盡してゐる、折柄風は益々強く捜査は

闇と强風 に愈々困難を加へ非常召集された兩市の醫者は收容者の手當に狂奔してゐる、水上署に本部を置いてゐる捜査隊は凡ゆる困難と闘ひつゝ尚必死の活動を續けてゐる

春

汐干狩 ロシヤ町所見

園公の容體

【興津二日發電】西園寺公午後二時五分の容體左の如く發表された

體温三十六度八、脈搏九十六、呼吸二十三

午後四時容體

西園寺公午後四時の診察の結果左の如し

體温三十七度二、脈搏一〇〇、呼吸二十五

松林旅行團 大阪を見物

【大阪二日發電】大連松林小學校旅行團一行は東京、日光等の見物を終へ二日午前七時十八分大阪驛着中之島公園を經て造幣局に至り金貨鑄造の有樣を觀察、大阪城の見物を濟ませ三越にて晝食を攝り午後は新聞社を見學、更に天王寺公園その他の見物をなし午後四時宿舍に着いたが、夜は美しい大阪の夜景を見て明日神戸に向ふ豫定である

女子商業入學式

大連商業學校では一日午後一時より男子部新入學生百二十名の入學式を擧行したが尚二日午前九時半より女子商業學校八十五名の入學式を行つた

甘井子の市街計畫 武居博士案通り

滿鐵地方部は二日午後二時から社員倶樂部會議室において目下進行中の甘井子都市計畫に關する會議を開催、貝瀨技術委員長、佐藤鐵道部次長、土木各課首腦者若しくは係員等出席の上社宅建設地の選定につき協議を行つたが大體武居博士の意見通りに決定することゝし其他商業地區、住宅地區、特殊地區、學校敷地の割當に關しても細目的協議を行つた

卓球大會 六日に擧行

既報の如く滿洲卓球協會主催、本社後援の滿洲卓球界最初の試みたる全日本卓球選手權大會兼東西對抗大會の滿洲豫選會は六日午前九時から開催されるが、すでに卓球界の一流選手の參加申込みも多く非常な白熱戰を豫想されてゐる、なほ出場希望者は左記規定に從ひこの際至急に申込れたいと

▲申込方法 四日正午迄に到着する樣氏名、職業を明記し參加料五十錢をそへ滿洲日報社運動部氣付滿洲卓球協會宛申込みのこと

地物の鯛や蝦の出ざかり

ドウしても四月のなかすぎ 忍びよる春の味覺

街路樹の梢も青ばみ花の蕾がやはらんでくるこの頃、永い間の氷詰の魚や室入りの野菜からのがれて漸く市場にも新鮮な野菜、潑剌たる魚が出だしたが三月中頃からぼつ〳〵姿を見せた筍が一日の船で下關から大量千五百貫入り込んで、値段も一時に二割方下り小賣値百匁十五錢より十錢位になつた、季節物としてはその他ホーレン草、ネーブル等どし〳〵出てゐるが、魚は地物としては未だ近海からとれるアブラメ、スヽキ、ヒラメ位のもので昨今、地物の鯛がぼつ〳〵姿を見せ出したが未だ百匁八、九十錢で一般の食膳にはのぼらない、金鱗をひらめかした櫻色の威勢のいゝ鯛が市場に現はれるのはどうしても四月の末頃だ、また大連子の誰もが忘れられない名物の蝦が出盛るのもアト二週間許りだといふ

人目を避け自動車で自宅へ

二ケ月の未決にやつれて 原田耕一氏保釋出獄

約二ケ月間、嶺前屯刑務支所の獨房に味氣なき月日を送つた前五品取引所理事長原田耕一氏は豫審終結も間近に迫つたので豫て顧問辯護士河内山武雄氏から願ひ出での保釋が叶ひ、二日午後六時三十分漸く出所した、これより先河内山辯護士は大連檢察局の出監命令を携へ嶺前屯刑務支所に大森所長を訪ね、一切の手續きを濟ませたうへ、原田氏の身柄を貰ひ受けた、約六十日間の未決生活に病を得た原田氏は著るしく衰弱の樣子であつたが、河内山氏の心づくしでホロ深く垂れた自動車に乘り、人目を避けつゝ宵闇迫る街道を疾走ひとまづ博文町十二番地の自邸に入つた

想像した割合に元氣 何處へか外出

同家を訪ねると玄關には未決監から持ち歸つたばかりの絹夜具が積んであり、室内はあか〳〵と電燈が輝き、久方ぶりに家人の顏も晴れやかだつた、刺を通ずると

只今河内山さんと一緒に何處かへお出かけになりました、主人は病氣だつたといふことで餘程衰弱してをられるかと思ひましたが、それでも我家へ歸ると安堵の色を面に浮べ「留守中は御苦勞」と挨拶してから應接室に落ちつかれました、やがて衣更へをしてから再び自動車で出かけましたが、どこへ行つたか少しも知りません

と家人は多くを語らなかつた

田邊三槌氏 四日保釋

收容中の大連商品取引所專務田邊三槌氏の保釋願は河内山辯護士から川畑豫審判官の手許に提出されてゐるが多分四日夕刻保釋を許される模樣である

佐藤選手敗る

【ホノルル一日發電】ミツト、パシフイツク庭球選手權大會決勝で佐藤選手の當り惡くホルマンに大敗した

ホルマン（六—三、六—一、七—五）佐藤

六大學リーグ戰 來十二日火蓋を切る

【東京二日發電】全國ファンの血を沸かす六大學野球リーグ戰日割は二日發表されたがそれに依ると十二日入場式を行ひ同日午後愈々早大對帝大第一回戰、慶應對明大第一回戰のダブルヘッダーを以つて春のシーズンの幕を開く事となつた

縛られた男の腐爛死體を發見

三年間驛留の柳行李中から

【室蘭二日發電】昭和二年三月十一日兩國驛發夕張驛着以後三年間受取人の居所不明のため同驛へ留置のまゝになつてゐた夕張町朝日通り淺野村權次氏宛兩國驛前丸通運送店扱ひ名村權次名義で發送の柳行李を二日午後二時開封すると麻繩で縛られた腐爛した男の死體を發見直ちに所轄署に屆出たので目下詳細取調中

津雲代議士 選擧違反で取調

【東京二日發電】東京府第七區選出代議士津雲國利氏は二日午前十時選擧違反の嫌疑で東京檢事局に召喚木內檢事の取調べを受けた

兒童英語學院募生

尋常四學年以上兒童四十名募集四月五日開始詳細照合の事 青年會兒童英語院

玉ノ浦事件 判決言渡 無罪は二人

旅大街道玉ノ浦砂利採掘權許可に絡まる元旅順民政署員松元盛一味の瀆職事件公判は二日午後二時大連地方法院小田判官係り、青木檢察官事務取扱干與で開廷、左の判決言ひ渡しがあつた

詐欺贈賄罪福嶋關三懲役六ケ月▲贈賄有島伸雄懲役八ケ月未決百日を通算▲收賄松元盛懲役三ケ月但一ケ年刑の執行猶豫▲贈賄草野喜代次、北田龜吉各無罪

漁船遭難して九名溺死す

州內置籍發動機漁船大生丸（五十噸）は二月中旬下關より魚類を滿載來連し賣却後再び內地九州南海に漁業に赴いたが途中長崎五島附近において遭難、乘組員十名のうち九名迄は海の藻屑と消えたと、海務局では目下調査中

大ホラを吹いて二千圓を騙る

女給を誘惑したペルー人 大詐欺師とわかる

市內浪速町ナニワ食堂女給矢田スヾ子（三）を誘惑し夫婦約束までして伊勢町東洋ホテルで痴態を演じてゐる處を大連署司法係に檢擧されたペルー人ジョージ、ウイルス（三）は其後上海コンワリ、デットオール會社特派員と稱し

大詐欺師 と判明した、ウイルスは一月卅一日來連、デットオール會社大連支店を新設すると吹聽、支那新聞に大々的廣告をなし、先づ世間を欺く手段として市內攝津町九番地滿銀所有の貸家を百五十圓で借り受更に上海在住の仲間に依賴し「一萬圓送金する」との僞電報を打たせて各方面を信用せしめ沙河口泉町薛吉慶を欺いて約二百圓騙取したのを手初めに市內伊勢町六十二番地毛利興一外數軒から

約二千圓 を騙取、なほ大々的取込み詐欺を働かんとしてゐたところを捕へられたものである毒牙にかゝつた矢田スヾ子は惡性な病毒に感染し目下關節炎で身體の自由を失ひ慈惠病院に入院中である

遼海丸修理成る

水上署所有遼海丸はさきに定期檢查のため入渠中であつたが、二日終了出渠したので午後一時より中尾水上署長その他幹部連が試乘のうへ附近海岸を警戒巡視した

艦隊乘組員へ特價奉仕

帝國第一艦隊の來港に際し本社が艦隊歡迎市內案內の地圖中に推薦した左記商店は歡迎の微意を表する爲め特價奉仕的値段を以て需めに應ずと

近江洋行△萬泉双物店△平田洋行△洪來盛吳服店△サクラ食堂△奧田時計店△橋詰洋行△永記洋行△佐野洋行△日支公司△高新洋行△桑商會△櫻村洋行△山葉洋行△田中蓄音器店△日活食堂△木村洋行△中央食堂△高柳洋行△森洋行△扶桑仙館

大連署で定期種痘 來る七日から

大連署では來る七日から本署振武館で定期種痘を施行するが、保護者及び義務者は當日午前十時から午後三時までに指定の場所に於て種痘及び檢痘を受けられたいと

第一期種痘を受くべき者は一、二歳の者（善感者を除く）九歳以下で未だ種痘を受けざる者、二十歳以下で未だ種痘を受けざる者、又は善感後五ケ年以上經過し、若しくは前年種痘したるも不善感なりし者

なほ山手町、千代田町、沙見町、寺兒溝方面及び市外區は來る十一日以降隨時施行する筈である

關東廳盲啞學校募生

昨年十月開校せる關東廳立大連聾啞學校は新學期から內容組織を變更し盲生部を併設することゝし校名を關東廳盲啞學校と改稱したが目下盲生部生徒募集中につき滿六歲以上の盲兒を持つ父兄は至急入學を申込まれたいと、なほ寄宿舍の設備もあり詳細は同校へ問合せのこと

關東倉庫の宿泊廢止

旅館業者が陳情

毎年見學に母國から來滿する學生團體は大部分大連の關東倉庫を利用し宿泊するので旅館營業者は常にこれが對策につき協議中のところ二日日本橋ホテル桑島豐、富士屋、東旅館の兒玉哲太郎、東洋ホテル鶴田東一、東郷旅館菅谷藏の四氏は組合を代表し關東軍司令部を訪問の上關東倉庫利用方中止の陳情をする處があつたが軍部に於ても大に好意を寄せ更に組合の名義を以て書面を差出され度き旨を答へ引取らした

因に昨年同倉庫に宿泊せる見學團體は約二十六團體を算し約一萬圓の減收を蒙つた由で今後益々同倉庫を利用せらるゝに於ては組合として大打擊なるを以て萬一關東軍との交涉が不結果に終る場合は委員を擧げ陸軍省迄赴く意氣込であると

商業女子部 愈よ獨立

大連商業學校女子部では經濟上の關係から豫て分立を圖り認可申請中であつたが既に先般關東廳より認可されたので四月一日より本校より分立して大連女子商業學校となり播磨町の分校の看板も書き換られた、校長は友木商業學校長が當分兼務することになつてゐる、尚分校には從來より男子部一年生が同宿してゐるが是は目下伏見臺の本校に增築中の九教室が六月末竣工するを俟つて移轉することゝなり是で完全に大連女子商業學校が獨立するわけである

看護婦と産婆試驗

關東廳の看護婦試驗は七日から、同産婆試驗は十日から、何れも三日間にわたり大連醫院において施行のはずであるが、受驗者は前者三十四人後者廿八人であると

戀と地獄 (89)

三上於菟吉作
鶴田吾郎畫

死の呼びごゑ（二）

――山井といふのは熱烈な共產主義者で、しかも暗殺主義者にさへ傾いてゐるといはれる靑年だつた。

紀州の相當な豪家に生れて、醫學生として東京で暮してゐるうちに、さる思想家の感化を受けて猛烈な破壞觀念を心中に釀成し、丘燕太郎なぞの持說をさへ微溫だと嗤ふ程の急進派になつてゐるのだつた。

彼はほんの此頃刑務所を出たばかりで、まだ身體の疲れもなほらぬころであつたが、岸川の依賴を受け引いて、直ちに勇ましく任務についたのだと見えた……

しかし、詮三は、今度の山井の捕縛を、これもすべて自分の不屆きからだ、無節義からだとすぐに自ら責めずにはゐられなくなるのだつた。

かり沈み込んでしまつたと見えて波を光らす夕ばえの微光すらなかつた。

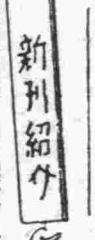
海はいとしなみに灰いろを帶びた綠に揺れてゐた――

彼は深いくゝ吐息をついた。

――彼はいかやうにしても、永久消えがたい汚點が眞黑に自分の魂に塗りこくられてしまつたのを感じた。

詮三は限りない絕望を抱いて、いつまでも海の夕に眺め入つてゐた。

すると、その茫漠たる展がりと言ふに言はれず、寂しい、果しない波のひゞきが、いつか知らぬ間に彼をある怖ろしい想念で押し包みはじめてゐた。

……僕はもう駄目だ！僕は男でもなければ人間でもない――こんな腑甲斐ない腰拔けに何で立派な仕事が出來るものか！

若し、自分があの時、岸川からの命令を押し切つて逃亡してしまへば、何でもなく事がスラスラと進んだであらう――

そしてそれといふのも、みんな綾子なぞとこんな關係になつてしまつてゐたればこそではないか？

――

その上、この新聞記事によると例の太田刑事を、さも山井捕縛の殊勳者らしく書いてゐるが、恐らくあの老巧狡猾な刑事は、綾子から一らの物語りと自分の擧動とから一種の探偵推理を試みて、そして汽車の臨檢搜査を試みる氣になつたのに違いない。

してみれば、一から十まで自分――この藤田詮三の存在が、曾つてあのやうに密接だつた同志を苦めたのである――同志は自分のために陷いれられ、あざむかれ、賣られたのである。

同志の敵は官憲でもなく、例の「白鬼」今波氏でもなく、こゝに座してゐるこの自分だつたのである。

詮三は、うなだれた顏をあげて絕望的に遠い海づらを眺めた――日はもう後の丘のかなたにすつ

新刊紹介

▲石楠（四月號）句に淫せざれ（臼田亞浪）意識と方法と（福島小蕾）其他選句集（定價五十錢、東京市外中野新町其社發行）
▲日本魂（四月號）明治天皇御製謹講（千葉胤明）支那時局擲觀（頭山滿）靖國神社と其祭神、帝都靑年團に呼びかける（堀切市長）日本殉國記（額田六福）、（定價卅五錢、東京京橋南八丁堀其社發行）
▲刀劍と歷史（三月號）刀の美的價値其他（定價五十錢、東京澁谷若木羽澤文庫發行）
▲東京パック（四月號）プロとエロとを交錯して頗る賑か（東京府下巢鴨町宮山其社發行）
▲地方經營統計年表（昭和三年度）南滿鐵道株式會社經營地方事業中地方部所管事業の昭和三年四月から四年三月までの統計（非賣品、滿鐵地方部庶務課發行）
▲文藝（四月號）手紙及び日記體の小說（小林鷲里）闘（加藤朝鳥）等（定價卅五錢、東京牛込新小川町其社發行）
▲海外（四月號海外就職號）就職の示標との限界（神田正雄）ベルーの邦人成功者を語る（立南星）サンパウロ春秋（安藤潔）等（定價四十錢、東京市外落合文化村其社發行）
▲モーター（四月號）自動車工業の助成策に就いて（吉田豪治）自動車診斷法の研究（堀久）飛行機はどうして作る（美曾久知）等（定價五十錢、東京赤坂溜池福東
▲滿洲技術協會誌（三十六號）金州愛川村地下水に就て（小倉勉）地盤の抵抗力（福島三七治、鶴岡鶴吉）一人一人當り作業量圖表方法（山田高）等、（非賣品、大連市山縣通其社發行）
▲文學時代（四月號）日本小說界の現狀を語る（岡田三郎他四氏）不在（百田宗治）外詩七編わが文筆生活の記錄（中村武羅夫）創作は新進作家十八人集の特輯である（定價四十錢、東京牛込矢來新潮社發行）

滿日俳壇募集規定

次回課題 石鹼玉「蝿生る」「菜の花」▲句數無制限▲用紙半紙。各題別紙▲締切四月十日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲送り先、東京市牛込區若松町八二島田靑峯